

# シニア海外ボランティア 平成21年度秋 分野別要請集

平成21年10月

No. 5

保健・医療／社会福祉／その他／職種(渉外促進・日本語教育)

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9  
SE  
2(2).



平成21年度SV秋募集 分野別一覧

8. 保健・医療 / 9. 社会福祉

10. 職種(渉外促進・日本語教育)

| 要請番号        | 指導科目           | 国名      | 頁  |
|-------------|----------------|---------|----|
| 保健・医療 (16件) |                |         |    |
| SL04509D14  | 臨床検査技師         | モンゴル    | 1  |
| SL25109D13  | 新生児スクリーニング     | パナマ     | 2  |
| SL01809D08  | 作業療法士          | タイ      | 3  |
| SL24809D03  | 作業療法士          | ニカラグア   | 4  |
| SL33309D06  | 作業療法           | ウルグアイ   | 5  |
| SL10609D16  | 理学療法士          | フィジー    | 6  |
| SL32409D21  | 理学療法士          | パラグアイ   | 7  |
| SL31509D14  | 義肢装具士・製作       | コロンビア   | 8  |
| SL13609D06  | 予防接種拡大計画       | バヌアツ    | 9  |
| SL02409D01  | 院内教育(マホソット)    | ラオス     | 10 |
| SL06009D12  | 看護管理           | ネパール    | 11 |
| SL11209D01  | 看護教育           | マーシャル   | 12 |
| SL12709D06  | 看護教育           | ソロモン    | 13 |
| SL32409D01  | 看護教育           | パラグアイ   | 14 |
| SL46909D04  | 妊産婦ケア改善        | モロッコ    | 15 |
| SL25109D05  | ウイルス学          | パナマ     | 16 |
| 社会福祉 (11件)  |                |         |    |
| SL30309D15  | 介護支援プランニング     | アルゼンチン  | 17 |
| SL01809D05  | 特別支援教育         | タイ      | 18 |
| SL23909D05  | 障がい児教育(テグシガルバ) | ホンジュラス  | 19 |
| SL23909D08  | 障がい児教育(テラ)     | ホンジュラス  | 20 |
| SL24209D01  | 知的障がい児教育       | ジャマイカ   | 21 |
| SL46909D02  | 知的障がい者教育       | モロッコ    | 22 |
| SL46909D03  | 知的障がい者作業学習支援   | モロッコ    | 23 |
| SL54509D01  | 養護             | ウガンダ    | 24 |
| SL02109D02  | 幼稚園教育          | カンボジア   | 25 |
| SL04809D11  | 労働安全衛生         | ブータン    | 26 |
| SL22409D07  | 労働安全衛生         | ドミニカ共和国 | 27 |
| 渉外促進 (1件)   |                |         |    |
| SL31809D01  | 渉外促進           | エクアドル   | 28 |
| 日本語教育 (9件)  |                |         |    |
| SL00609D01  | 日本語教育          | インドネシア  | 29 |
| SL02409D03  | 日本語教師          | ラオス     | 30 |
| SL02709D04  | 日本語教育管理(ハノイ)   | ベトナム    | 31 |
| SL02709D05  | 日本語教育管理(ホーチミン) | ベトナム    | 32 |
| SL03309D03  | 日本語教育(北京)      | 中華人民共和国 | 33 |
| SL21509D05  | 日本語教育          | コスタリカ   | 34 |
| SL31209D01  | 日本語教育          | チリ      | 35 |
| SL33309D01  | 日本語教育          | ウルグアイ   | 36 |
| SL46909D01  | 日本語教育          | モロッコ    | 37 |

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 7 日

要請番号( SL 045 - 09- D - 14 )

調査者名: 多賀谷 健司

| 国名   | 職種 / 指導科目<br>(コード 5301 )                                     | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|------|--|--------------------|------------------------|---------|--------|
|      |  |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| モンゴル | 職種 臨床検査技師  | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|      | 指導科目 臨床検査技師  |                    |                        | 2       | 22 / 2 |
|      | 職種(英) Laboratory Technology<br>指導科目(英) Laboratory Technology |                    |                        | 3       | /      |
|      |  |                    |                        | 年 月     | から     |

プログラム番号・名 プロジェクト名  
基礎的社会的サービス(BIS)基礎維持支援プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 国立感染症センター  
(英語) National Center for Communicable Diseases

3) 任地 ウランバートル  
首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km  
主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
国立感染症センター(NCCD)は感染症病院、感染症センター、結核病院、結核センターとの共同により2001年2月に設立された。NCCDは感染症患者監視部門、結核部門、HIV/AIDS/STI部門、研究サービス部門、臨床部門、調査部門、マーケティング事務所の7部門からなる。JICAボランティア受入経験はないが、日本からの供与機材が複数ある。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
センターの細菌学研究室は陽性感染症学ラボ、空気感染症ラボ、感染症センター、性的感染症ラボ、衛生学ラボ及び培養製造ラボをもって、年間約5万件の検体を検査し、全感染症の80~90%を診断できる。感染症の早期発見、早期対応はこの研究機関の重要な課題であり、先進国の専門家から診断方法や基本的な手術方法の手順(SOP)における経験、技術、知識を広く学び取りたい意向があり、今回、JICAボランティアを要請するに至った。

2) 期待される具体的業務内容  
1.乳糖不耐症、大腸菌などによる下痢症の検査  
2.腸内細菌による下痢症の検査  
3.胃潰瘍患者からピロリ菌を発見する訓練を実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
日本製のHot shaker, Autoclaveの他、Dry sterilizer, Incubator, Analytical balance, Water Bath, Centrifuge等。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
6名の医師、10名のラボ技師、5名のアシスタントがいる。カウンターパートは医師2名(いずれも40代女性)その他ラボ技師と仕事をすることが多い。

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: B)  
□ (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: 活動に必要な理由: 活動に不可欠理由:

・経験 実務経験 10年以上  
・臨床検査技師

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
水道(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 8 日

要請番号( SL 251 - 09- D - 13 )

調査者名: 綿引純男

| 国名  | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |             |
|-----|--|--------------------|------------------------|---------|-------------|
|     |  |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等      |
| パナマ | 職種 臨床検査技師 (コード 5301 )<br>指導科目 新生児スクリーニング                         | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1      |
|     | 職種(英) Laboratory Technology<br>指導科目(英) Neonatal Screening system |                    |                        | 2       | 22 / 2      |
|     |  |                    |                        | 3       | /           |
|     |  |                    |                        |         | 年 月 日<br>から |

プログラム番号・名: 経済振興及び基盤整備プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) パナマ小児病院  
 (受入機関名)(英語) Children's Hospital of Panama

2) 配属先名 (日本語) パナマ小児病院  
 (英語) Children's Hospital of Panama

3) 任地 パナマ市  
 首都( パナマ市 )から 中心 方向 0 Km  
 主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、1958年に設立された国立の小児専門病院である。小児関係の病気への対応、普及・啓発活動、研究活動に取り組む、公的機関の中心的組織である。2008年の予算計画は、病院全体で約22百万ドル、遺伝学検査室で24千ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 平成17年から3年間の予定で、地域別研修「新生児マス・スクリーニング確立支援(クレチン症)」を実施中。受入機関は、札幌市衛生研究所であるが、同配属先からは毎年、行政職員・臨床検査技師・小児科医の3名一組で、研修員として参加している。このフォローアップとして、機材供与を平成18年から3年間の予定で実施中である。この流れをさらにフォローする形で、技術協力としてボランティアの要請となったもの。

2) 期待される具体的業務内容  
 パナマで、新生児マス・スクリーニング制度が確立される事を目標に、臨床検査技師として、以下の協力が期待される。  
 1. 新生児からの血液採取手法の定着指導  
 2. 採取された血液サンプルの加工法の定着指導  
 3. サンプルの分析や結果のチェックに対する助言  
 マス・スクリーニングの対象は、クレチン症の他、フェニルケトン尿症、ガラクトース血症、先天性副腎過形成症など。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 TSH測定器、自動パンチャー、他

|  |                                      |   |
|--|--------------------------------------|---|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>プログラムコーディネータ1名(女性、小児科医、40歳代)<br>遺伝学検査室主任1名(女性、臨床検査技師、50歳代)<br>遺伝学検査室メンバー4名(女性小児科医1名、臨床検査技師女性2名、男性1名) | 5) 業務使用言語<br>◎ スペイン語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B)<br><input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D) |
|--|--------------------------------------|---|

条件(資格、免許、性別)及びその理由

|                        |               |
|------------------------|---------------|
| 性別理由:                  |               |
| 学歴理由: 一定の知識・技術が求められるため | ・学歴 大卒 保健医療   |
| 経験理由: 検査技法の指導のため       | ・経験 実務経験 2年以上 |
| 理由: 資格が必要な職種のため        | ・臨床検査技師       |
| 理由:                    |               |

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輜  単車  自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候( 熱帯 ) 気温( 20~34 ) ℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 20 年 12 月 22 日

要請番号( SL 018 - 09 - D - 08 )

調査者名: 蔭山 博之

| 国名 | 職種/指導科目                      | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|----|------------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|
|    |                              |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タイ | 職種 作業療法士 (コード 5402 )         | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|    | 指導科目 作業療法士                   |                    |                        | 2       | 22 / 2 |
|    | 職種(英) Occupational Therapy   |                    |                        | 3       | /      |
|    | 指導科目(英) Occupational Therapy |                    |                        |         | 年 月 から |

プログラム番号・名 0180000000005 プロジェクト名  
 社会的弱者支援プログラム

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 社会開発人間安全保障省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Social Development and Human Security   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) プラプラデン障がい者ホーム<br>(英語) Phrapradaeng Home for Disabled People  |
|                       | 3) 任地 サムットプラカン<br>首都( バンコク )から 南 方向 10 Km<br>主要都市( バンコク )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>プラプラデン障がい者ホームは18歳以上の障がい者を対象とした入所施設であり、生活支援、リハビリテーション、レクリエーション等のサービスが提供されている。入所者は約500人(身体障がい:約200人、精神・知的障がい:約140人、聴覚障がい:約130人、視覚障がい:約30人)。1941年設立。職員70名。年間予算は約3,000万円。 |

|                  |   |  |   |
|------------------|---|--|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>入所者は身寄りのない方や家族と疎遠になっている方が大半であり、多くの入所者が同施設で生涯を過ごす。近年は入所者の高齢化も進んでいる。障がいや老化によって、歩行、食事、排泄、整容等の日常生活に介助、介護を要する入所者が約30%を占めており、その数は増加傾向である。配属先では理学療法士1名、リハビリアシスタント2名がリハビリテーションをおこない、入所者の機能向上・維持に努めているが、作業療法分野の知識が十分ではなく、日常生活に即したリハビリテーションの実施が困難である。SVには入所者のADL自立に向けたサポートと、配属先PTへのノウハウ提供が求められている。 |  |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 入所者のADL向上・維持に向けたリハビリテーションプログラムの策定と実施。<br>2. グループ活動(体操、レクリエーション活動等)への協力。<br>3. 配属先PT、アシスタントへの技術指導。   |  |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>平行棒、訓練用階段、四頭筋訓練器、滑車、エアロバイク、助木、牽引ベッド等   |  |   |
| 資<br>格<br>条<br>件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>配属先職員70名(PT1名、リハビリアシスタント2名、ソーシャルワーカー4名、看護師2名、その他は介護職員、事務員)主に関わりを持つ職員はPT(30代女性、実務経験8年)。  | 5) 業務使用言語<br>● タイ語<br>( )<br>○ 英語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (V・N: C)<br>□ (V・N: ) |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由<br>性別理由:<br>学歴理由:<br>・経験 実務経験 5年以上 経験理由:活動上必要<br>・作業療法士 理由:<br>理由:   |  |   |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

|   |
|---|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)                              |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)                                       |
| 概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温( 22~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号( SL 248 - 09 - D - 03 )

調査者名: 井口 史子

| 国名            | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |         |
|---------------|--|--------------------|-------------------|---------|---------|
|               |  |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等  |
| ニカラ<br>グ<br>ア | 職種 作業療法士 (コード 5402 )<br>指導科目 作業療法士                         | ○新規<br>●交替<br>3 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1  |
|               | 職種(英) Occupational Therapy<br>指導科目(英) Occupational Therapy |                    |                   | 2       | 22 / 2  |
|               |  |                    | 3                 | /       | 年 月 日から |

プログラム番号・名 2480000000009 プロジェクト名 保健医療改善プログラム

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 保健省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Health   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 国立アルド・チャバリャ リハビリテーション病院<br>(英語) Aldo Chavarria Rehabilitation Hospital  |
|                       | 3) 任地 マナグア県マナグア市<br>首都( マナグア )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ニカラグア国内唯一のリハビリテーション病院である。入院設備を持ち、リハビリ分野での治療を中心にその他の合併症の治療も行っている国立病院である。作業療法科のほか理学療法科・言語療法科・心理療法科などがある。 |

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
現在、ニカラグア国内では、作業療法士の資格取得の教育機関がなく、専門の作業療法士が不足している。国内唯一のリハビリ分野での先端をいく病院ではあるが、作業療法士は女性2名のみである。2代にわたって協力隊員が活動し、患者カルテの定着や療法技術の移転、療法の工夫等を行ってきたので、それを継続し定着、発展させることが期待されている。(協力隊員2010年3月まで活動予定)

2) 期待される具体的業務内容  
1. 同僚と協力し、通院・入院患者の作業療法を行う。  
現在、一日外来平均30名、入院患者5~10名の療法を行っている。主に、脳血管障害、脊髄損傷、骨折、外傷等により障がいを抱えた患者(成人)が中心である。  
2. 同僚とともに作業療法科のシステム(管理・運営面)改善に取り組む。  
3. 作業療法の質向上のため、同僚の作業療法技術の向上に資する支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
作業療法に関わる器具類・コンピュータ

|   |   |  |
|---|---|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>病院長: 男性(40代)<br>同僚/作業療法士:<br>1) カウンターパート(50代・女性)・経験約30年<br>2) 30代女性・臨床経験約2年 | 5) 業務使用言語<br>● スペイン語<br>( )<br>○<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: D)<br>□ スペイン語 (レベル: D) |
|---|---|--|

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
経験理由:  
理由:  
理由:  
理由:

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
概地 気候(熱帯 ) 気温( 25~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 7 日

要請番号( SL 333 - 09 - D - 06 )

調査者名:長谷川弘美

| 国名    | 職種/指導科目<br>(コード 5402 )                                     | 区分<br>(長期のみ)         | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|-------|--|----------------------|------------------------|---------|--------|
|       |  |                      |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ウルグアイ | 職種 作業療法士<br>指導科目 作業療法                                      | ● 新規<br>○ 交替<br>1 代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|       | 職種(英) Occupational Therapy<br>指導科目(英) Occupational Therapy |                      |                        | 2       | 22 / 2 |
|       |  |                      |                        | 3       | /      |

プログラム番号・名: 社会的弱者救済プログラム  
プロジェクト名: 格差是正

1) 受入省庁名(日本語) 厚生省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Health and Welfare

2) 配属先名 (日本語) 全国身体障がい児の会 ルーズベルト学校  
(英語) Franklin Delano Roosevelt School

3) 任地 モンテビデオ  
首都( モンテビデオ )から 北西 方向 10 Km  
主要都市( モンテビデオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
1941年に設立された伝統のある身体障がい児のための学校で、教育、リハビリテーション、食事、職業訓練など総合的に組み込まれている。教室・園庭・温室・食堂・理学療法室・体育館・プールなどがある。児童数は84名、3歳～18歳まで。教員のほか、理学療法士3名、心理士1名、作業療法士1名が勤務している。主な財源先は国家保健銀行である。日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力で教室整備の支援を受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同学校は今年度より新しく作業療法士を採用し、各生徒に対する学校教育内におけるリハビリテーションの質を向上させようとしている。84名の生徒に対し、理学療法士がボバース法などを取り入れリハビリテーションを展開している。作業療法については、まだまだ始まったばかりであり、今後は学校内での作業療法の実践と普及・改善に関する提案を行うため、要請があがった。

2) 期待される具体的業務内容  
学校の生徒(3歳～18歳)に対する作業療法の実践と普及・改善のための提案を行う。  
1. カウンターパートの作業療法士とともに、作業療法を通じたリハビリテーションを実施し、質の向上に貢献する。  
2. セミナーや勉強会を行い、学校内での作業療法の実践や普及に努める。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
物理療法室、金属製温水浴療法機、傾斜路、平行棒、スウェーデン式肋木、車椅子、幼児用の温水浴療法用浴槽

|   |   |  |
|---|---|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>校長 女性 50歳代<br>心理士 女性 30歳代<br>作業療法士 20歳代<br>生徒 84名(3歳～18歳) | 5) 業務使用言語<br>● スペイン語<br>( )<br>○<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: C)<br>□ スペイン語 (レベル: B) |
|---|---|--|

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由

|                |                        |
|----------------|------------------------|
| ・学歴 大卒         | 性別理由:                  |
| ・経験 実務経験 10年以上 | 学歴理由: カウンターパートが大卒であるため |
| ・作業療法士         | 経験理由: 作業療法を普及するため      |
|                | 理由:                    |
|                | 理由:                    |

活動用交通手段の必要性  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

| 要請番号( SL 106 - 09 - D - 16 ) |                        | 調査者名: 佐藤幸雄         |                      |         |        |           |
|------------------------------|------------------------|--------------------|----------------------|---------|--------|-----------|
| 国名                           | 職種/指導科目                | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間           | 派遣希望時期  |        |           |
| フィジー                         | 職種 理学療法士 (コード 5403 )   | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2年<br>○ 1年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
|                              | 指導科目 理学療法士             |                    |                      | 1       | 22 / 1 | 年 月<br>から |
|                              | 職種(英) Physical Therapy |                    |                      | 2       | 22 / 2 |           |
| 指導科目(英) Physical Therapy     | 3                      | /                  |                      |         |        |           |

プログラム番号・名 10688888888888 プロジェクト名  
その他

1) 受入省庁名(日本語) 保健省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) フィジー医学校  
(英語) Fiji School of Medicine

3) 任地 スバ  
首都( スバ )から 北 方向 0 Km  
主要都市( スバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
フィジー医学校では、フィジーのみならず近隣島嶼国からの学生を受入れ、医師、歯科医師及び歯科技工士、放射線技師等医療技術者の養成を行っている教育機関である。南太平洋大学(通称USP)の医学部的存在である。学校の事業詳細はホームページhttp://www.fsm.ac.fj/を参照願いたい。保健省HPはhttp://www.health.gov.fj/。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
現在3年間の理学療法士育成を行っているが、これを2010年度より国際規格に準じた資格とする指導内容に変更することになっているが、実習を指導する講師が不足しているため、今回の要請となった。要請の背景は、過去15年間に20名の理学療法士隊員を病院に派遣したJICAボランティアの実務の高い評価があった。2009年7月現在ラウトカ病院、ランバサ病院、タマブア病院及びCWM病院に理学療法士隊員が派遣されている。また、沖縄県理学療法士会の支援により、平成20年度に3名の前配3病院勤務理学療法士が1ヶ月間沖縄県にて研修を受けている。

2) 期待される具体的業務内容  
ボランティアには、実習指導講師としての全般的な理学療法治療指導が期待されている。座学については、フィジー人講師が担当可能であるが、講師陣の殆どが実際の臨床治療業務に長年携わっていないため、この部分が非常に弱く、実習は全項目を広く担当することが期待されている。なお、理学療法士育成コースはEUが支援した新校舎内にあり、機材はオーストラリアから多く供与されているが、理学療法科には車椅子や松葉杖程度の機材しかない。理学療法士資格及び実務経験は必須であるが、指導経験は学校での指導経験が望ましいが、病院等での新人研修担当でも技術的には可能である。英語レベルは、最低でも日常会話以上の能力が必要である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
基本的な指導設備は有しているが、機材は学校に殆どない。ただし、隣接する病院の機材を利用することが可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
同僚講師同校の卒業生で、卒業後オーストラリアなどで高等教育を受けている。30代男性1名、指導経験8年。50代の女性理学療法士2名。

5) 業務使用言語  
● 英語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: A)  
□ (レベル: )

資格条件

|                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | 性別理由:                |
| ・学歴 専門学校卒 保健医療     | 学歴理由: 講師となるため。       |
| ・経験 実務経験 10年以上     | 経験理由: 実習指導含む。要請先の希望。 |
| ・理学療法士             | 理由: 指導者として不可欠な資格。    |
|                    | 理由:                  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号( SL 324 - 09 - D - 21 )

調査者名:長谷川 辰雄

| 国名    | 職種/指導科目                  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|-------|--------------------------|--------------------|------------------------|---------|--------|
|       |                          |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| パラグアイ | 職種 理学療法士 (コード 5403 )     | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ◎ 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|       | 指導科目 理学療法士               |                    |                        | 2       | 22 / 2 |
|       | 職種(英) Physical Therapy   |                    |                        | 3       | /      |
|       | 指導科目(英) Physical Therapy |                    |                        |         | 年 月 から |

プログラム番号・名 3240000000013 プロジェクト名 基礎教育拡充支援

1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture

2) 配属先名 (日本語) 国立障がい者センター  
(英語) National Institute of Exceptional Person Protection

3) 任地 セントラル県フェルナンド・デ・ラ・モラ市  
首都( アスンシオン市 )から 東 方向 5 Km  
主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
国立障がい者センターは、教育文化省管轄で、1979年11月、リハビリテーションや障がいの社会適合を目的として設立された。現在も、パラグアイ国の障がい者対策の中核施設であり、39,000人の患者が登録されており、月に2,000名の外来患者を受け入れている。施設には350名の職員が在籍し、約半数が専門職・技術職である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
パラグアイの障がい者対策が十分に進まない原因は、医療分野と教育分野、民間と公共機関などの連携が不十分で、障がい者ケアに関する政策が検討・調整されていなかったところにある。JICAは係る状況を改善することを目的としてプロジェクトを実施し、この結果、各関係機関・施設の役割やそれぞれの活動が明確になった。同センターでは優先課題として、理学療法部門の機能強化が掲げられており、同部門に所属する理学療法士への技術指導が求められている。

2) 期待される具体的業務内容  
パラグアイ国の障がい者ケアおよびセンターの現状を把握した上で、  
1. 理学療法科において、担当医師も含め理学療法士に関する実技指導を行う。  
2. センターの理学療法施設や設備などの現状を分析し、より効果的なケアについて提言を行う。  
3. 今後パラグアイで必要とされる障がい者ケアについて、コーディネーターと共に調査・研究を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
訓練用ベッド、起立台(傾斜台)、訓練用マット、平行棒、歩行訓練用階段、車椅子、歩行器、温水プール

|   |                                      |   |
|---|--------------------------------------|---|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>理学療法(技術協力) コーディネーター(女性、30歳後半、帰国研修員)<br>理学療法科主任医師(女性、40歳後半)他2名<br>理学療法士8名(成人部3名、小児部5名) | 5) 業務使用言語<br>◎ スペイン語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (V/M: C)<br>□ (V/M: ) |
|---|--------------------------------------|---|

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
・経験 実務経験 10年以上 経験理由:既に資格を持つ指導者への指導のため。  
・理学療法士 理由:  
理由:

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 4 日

要請番号( SL 315 - 09- D - 14 )

調査者名: 清水 義朝

| 国名    | 職種/指導科目                            | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |           |
|-------|------------------------------------|--------------------|------------------------|---------|-----------|
|       |                                    |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等    |
| コロンビア | 職種 義肢装具士・製作 (コード 5406 )            | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1    |
|       | 指導科目 義肢装具士・製作                      |                    |                        | 2       | 22 / 2    |
|       | 職種(英) Prosthetics & Orthopaedics   |                    |                        | 3       | /         |
| ア     | 指導科目(英) Prosthetics & Orthopaedics |                    |                        |         | 年 月<br>から |

プログラム番号・名: 国内避難民等社会的弱者支援  
プロジェクト名: プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) コロンビア総合リハビリテーションセンター  
(受入機関名)(英語) Complete rehabilitation Centre of Colombia, CIREC

2) 配属先名 (日本語) コロンビア総合リハビリテーションセンター  
(英語) Complete rehabilitation Centre of Colombia, CIREC

3) 任地 首都(ボゴタ)  
首都( ボゴタ )から 北 方向 0 Km  
主要都市( ボゴタ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
身体・知的障がい者を対象にリハビリテーション等のサービスを提供し、厚生省から認可を受けているNGO。地雷被災者も含め1日に100名程の患者が訪れる。身体障がい者の多くは交通事故や傷害事件の被害者である。義肢装具の製作、低価格での販売、作業療法、理学療法の提供と国内避難民へのパソコン講習会なども実施している。職員数85名で、義肢作成者9名、装具製作者は4名。その他作業療法士、理学療法士なども常駐。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同国には、義肢装具製作に関する教育機関がなく、義肢についてはエルサルバドルの専門校で資格を取る方法が一般的である。配属先の9名の義肢製作者のうち、2名はエルサルバドルで資格を取得済みで、7名は勤務しながら通信教育で勉強中である。一方、装具製作については資格取得や教育を受ける場がなく、全員が製作しながら技術を学んでいるのが実情である。このような背景から、装具の製作工程や品質の向上に向けた支援をボランティアに期待することになった。年間の平均製作数は、短下肢装具270、長下肢装具100、コルセット80、上肢装具160。

2) 期待される具体的業務内容  
・装具製作の状況を観察し、改善点を見出す。  
・作成工程における問題点の改善に係る助言・指導を行う。  
・品質向上と安定化のための助言・指導を行う。  
・その他、必要に応じて講習会の開催やマニュアル作成なども行う。  
・可能であれば、義肢製作に関する上記のような支援活動も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
装具の金具も配属先で製作しているが品質が悪い。金属加工設備あり。プラスチック材料はコロンビア製のものとアメリカ製(Polipropileno)のものを使用。製作に必要な機材、設備は一通り揃っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
・装具製作者は20歳代~40歳代、経験は5~15年。  
・活動を調整するのは義肢製作者でJICA帰国研修員(40歳、経験20年)

5) 業務使用言語  
● スペイン語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (レベル: D)  
□ スペイン語 (レベル: D)

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
・経験 実務経験 5年以上  
経験理由: 同僚にも経験があり、それ以上が求められる  
理由:  
理由:

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | H   | N  |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯 ) 気温( 5~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号( SL 136 - 09 - D - 06 )

調査者名: 築山佳代子

| 国名   | 職種/指導科目<br>(コード 5501 )  | 区分<br>(長期のみ)      | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|------|---|-------------------|-------------------|---------|--------|
|      |   |                   |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| バヌアツ | 職種 公衆衛生<br>指導科目 予防接種拡大計画  | ○新規<br>●交替<br>3代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 2 |
|      | 職種(英) Public Health<br>指導科目(英) Expanded Program on Immunization (EPI) |                   |                   | 2       | /      |
|      | 3   |                   |                   | /       |        |

プログラム番号・名 1360000000005 プロジェクト名  
 感染症対策

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 保健省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Health  |
|                       | 2)配属先名 (日本語) 公衆衛生局家族保健課予防接種拡大計画部<br>(英語) Public Health Department Mother & Child Health Unit / EPI  |
|                       | 3)任地 ポートビラ市<br>首都( ポートビラ )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ポートビラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>同配属先は公衆衛生局下であり、マラリア、フィラリア、デング熱等蚊が媒介する熱帯性疾患の根絶を目指している。WHO、SPC(南太平洋委員会)、グローバル・ファンド等の支援を受けながら予防・対策、住民教育、蚊帳や予防薬の配布等を行っている。現在同課にSV1名、ヘルス・プロモーション課にJOCV1名、マラリア等蚊媒体感染症対策課にJOCV1名が活動中である。 |

|                  |  |  |  |
|------------------|--|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>WHO主導で行われている予防接種拡大計画(EPI)に合わせて、2005年2月~2010年2月の5年間で大洋州13カ国を対象にJICA技術協力プロジェクト「大洋州地域予防接種事業強化プロジェクト」が行われ、フィジー国を中心に展開されている。当国においても、特にワクチンのコールド・チェーン維持管理(低温流通体系)、ワクチンの維持管理、安全な予防接種の実施を目的として、特に予防接種拡大計画部へSVを派遣し、現在活動中である。同上プロジェクトは2010年2月で終了してしまうが、引続き当国における予防接種への協力をフォローアップし、同国独自で運営できる能力を持たせるため、後任の要請となった。 |  |  |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>1. ワクチンのコールド・チェーンへの管理・運営に協力する。<br>2. ワクチン配布システムの整備・改善を支援する。<br>3. 予防接種計画策定への助言を行う。<br>4. ワクチン廃棄率を正確に報告し、それらデータの活用を行う。  |  |  |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>中央ワクチン倉庫及び予防接種拡大計画部関連の資機材倉庫が首都内に設置されている。   |  |  |

|   |   |                                  |  |
|---|---|----------------------------------|--|
| 要 | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>予防接種拡大計画部の同僚は男性2名。(いずれも40歳代) | 5)業務使用言語<br>● 英語<br>( )<br>○ ( ) | 6)選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>□ (レベル: ) |
|---|---|----------------------------------|--|

|                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 |
|                  | 性別理由:              |
|                  | 学歴理由:              |
|                  | 経験理由:              |
|                  | 理由:                |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

|                  |   |
|------------------|---|
| 概<br>地<br>況<br>域 | 気候(亜熱帯) 気温( 15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)       |
|                  | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 6 月 17 日

要請番号( SL 024 - 09 - D - 01 )

調査者名: 佐藤文治

| 国名  | 職種/指導科目                                    | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|-----|--|--------------------|-------------------|---------|--------|
|     |  |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ラオス | 職種 看護師 (コード 5201 )<br>指導科目 院内教育(マホソット)     | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|     | 職種(英) Nursing<br>指導科目(英) Nursing Education |                    |                   | 2       | 22 / 2 |
|     |  |                    |                   | 3       | /      |

プログラム番号・名 0240000000006 プロジェクト名 保健人材育成強化

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 保健省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Health   |
|                       | 2)配属先名 (日本語) 国立マホソット病院<br>(英語) Mahosot Hospital  |
|                       | 3)任地 ビエンチャン市<br>首都( ビエンチャン市 )から 東 方向 0 Km<br>主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>中央病院の一つであり、1910年にフランスの援助で設立された。ベッド数450床、管理部門6科、医療部門25科からなるラオス最大の総合病院である。救急医療、インターナショナルクリニックの機能も併設している。また、各県郡の医療・看護スタッフの研修、医学生や看護学生及びコメディカル学生の実習病院の役割も持つ。これまで、5名の看護師JOCV、1名のSVが派遣され、同病院の看護管理機能の強化を支援した。 |

|                  |  |  |  |
|------------------|--|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>モデル病院として地方病院への情報発信と指導の中核となる重要な役割を担っている。また、看護学生の実習受入れ、地方病院の看護スタッフの研修を実施している。2002年から3年間、看護サービスの向上を図るため、SV(看護管理)の指導を受け、看護管理の機能改善が支援された。しかし、看護サービスの向上、及びスキルアップのための院内教育の実施体制はまだ不十分である。JICA「看護助産人材育成強化プロジェクト」は、中央病院等を対象に看護学生の実習指導者育成のトレーナーズ・トレーニングに取り組んでおり、SVには院内教育にかかわる人材の育成と院内教育のプログラム、システムの構築を支援することが期待されている。 |  |  |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>1. 現行の院内教育、及び看護師の技術、知識のレベルを把握し(技術、知識レベルの違いが大)、課題を抽出する。<br>2. 1. の結果を踏まえ、新たな院内教育の実施計画策定を支援する。<br>3. 院内教育に必要なガイドライン、マニュアル、看護手順、基準等の教材作成を支援する。<br>4. 院内教育の実施状況をモニタリング、評価できる体制構築を指導する。<br>5. 効果的な院内教育の手法を指導する。<br>6. 看護管理の機能、及び実施体制について、適宜、助言する。   |  |  |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>コンピュータ4台、プロジェクター1台、コピー機1台、会議室、講堂等  |  |  |

|                  |   |                                       |  |
|------------------|---|---------------------------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>看護部長(女性、40代)<br>副看護部長 3名(女性、50代)<br>全看護職員数 350名                  | 5)業務使用言語<br>● ラオス語<br>( )<br>○<br>( ) | 6)選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>□ (レベル: ) |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由<br>性別理由:<br>学歴理由:<br>・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 院内教育を指導するため。<br>・看護師 理由: 病院で看護師を指導するため。<br>理由: |                                       |  |

|  |                       |                  |                  |            |
|--|-----------------------|------------------|------------------|------------|
| 活動用交通手段の必要性  |                       | 研修等              | 形態               | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車<br>ビエンチャン市内においては自転車通勤可能   |                       |                  |                  |            |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)<br>* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) |                       |                  |                  |            |
| 概地<br>況域   | 気候(亜熱帯 ) 気温( 15~40℃位) | 電気(☑安定 □不安定 □なし) | 水道(☑安定 □不安定 □なし) |            |
| 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)   |                       |                  |                  |            |



平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号( SL 060 - 09 - D - 12 )

調査者名: 灘 政博

| 国名   | 職種/指導科目                                     | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|------|---|--------------------|------------------------|---------|--------|
|      |   |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ネパール | 職種 看護師 (コード 5201 )                          | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|      | 指導科目 看護管理                                   |                    |                        | 2       | /      |
|      | 職種(英) Nursing<br>指導科目(英) Nursing Management |                    |                        | 3       | /      |
|      |   |                    |                        | 年       | 月      |
|      |   |                    |                        | から      |        |

プログラム番号・名: 人々の健康改善  
 プロジェクト名: 人々の健康増進

1) 受入省庁名(日本語) 保健・人口省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population

2) 配属先名 (日本語) ネパール看護評議会  
 (英語) Nepal Nursing Council (NNC)

3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市バンスバリ  
 首都( カトマンズ )から 北東 方向 7 Km  
 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 配属先は、1996年に設立された看護職免許認定登録機関である。現在は独立行政法人化されている。主な事業は、看護職の免許登録のほか、看護職者の適切な動員のための政策提言、看護教育施設の質の確保のためのカリキュラム作成及びスーパービジョン、臨床看護の質向上のためのプログラムの運営等である。ネパール看護協会とも密接な関係がある。予算は、WHOからのサポートと免許登録から得られる収入のみである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 設立11年目を迎えた配属先は、看護の質の向上をめざし、いくつかの取り組みを計画している。現在の課題のひとつが国家試験である。看護職を養成する学校は国内で100以上に増えたものの、統一国家試験がなく、学校ごとに行われる最終試験にパスし、ネパール看護評議会に登録するだけで免許が与えられるため、看護職の質の標準化をめざした国家試験を実施する計画がある。また、看護に係る法律は看護評議会条令のみであるが、その中で看護業務規定が明示されておらず、看護職の役割・業務範囲が明確でない。今回これらの2つの課題に取り掛かる下地作りを行うため、ボランティア派遣の要請に至った。ボランティア受入れは初めてである。

2) 期待される具体的業務内容  
 同僚とともに、以下の下地作りのためのサポートを行う。  
 (1) 看護職免許(ディプロマレベル、補助看護助産師レベル)のための国家試験のシステムの準備に係る助言・支援、情報共有  
 (2) 看護業務範囲の策定準備に係る助言と支援  
 (3) その他、看護評議会が看護の質改善のために行うプログラムの支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 コンピューター、コピー機、ファックス等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 会長: 40歳代女性、看護登録役: 40代女性  
 協会役員: 13名(基幹病院の看護部長などシニアナース)  
 事務スタッフ: 10名

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (V/N: B)  
 (V/N: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

|           |                           |
|-----------|---------------------------|
| 性別理由:     |                           |
| ・学歴 大卒 看護 | 学歴理由: 同僚と同等以上の学歴が必要       |
| ・経歴 指導経験  | 経歴理由: 看護教育の指導経験に基づいた支援が必要 |
| ・看護師      | 理由:                       |
| ・臨床経験5年以上 | 理由: 経験に基づいた支援が必要          |

活動用交通手段の必要性

|       |     |     |      |     |    |            |
|-------|-----|-----|------|-----|----|------------|
| ○有 ●無 | ○車輜 | ○単車 | ○自転車 | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
|-------|-----|-----|------|-----|----|------------|

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温( 0-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)  
 電話( インターネット可 通話可 □不良 □なし ) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号( SL 112 - 09 - D - 01 )

調査者名: 村上隆幸

| 国名        | 職種/指導科目<br>(コード 5201)                      | 区分<br>(長期のみ)      | 派遣希望<br>期間 | 派遣希望時期  |        |           |
|-----------|--|-------------------|------------|---------|--------|-----------|
|           |  |                   |            | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
| マーシャ<br>ル | 職種 看護師<br>指導科目 看護教育                        | ○新規<br>●交替<br>5代目 | ●2年        | 1       | 22 / 2 | 年 月<br>から |
|           | 職種(英) Nursing<br>指導科目(英) Nursing Education |                   | ○1年        | 2       | /      |           |
|           |  |                   | ○ヶ月        | 3       | /      |           |

プログラム番号・名 1120000000004 プロジェクト名  
基礎保健サービス改善

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 保健省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Health  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) マジュロ病院<br>(英語) Majuro Hospital   |
|                       | 3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区<br>首都( マジュロ )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>同病院は同国に2つある国立病院の1つで、内科・外科・小児科・産婦人科・整形外科・耳鼻咽喉科・眼科・歯科<br>からなり、病棟は産科・小児科・外科・内科・外来の5棟がある(ベット数は90床)。医師25名と看護師69名、准<br>看護師20名、看護助手24名が勤務しており、この他、公衆衛生部門で看護師23名、准看護師15名、看護助手4名が<br>勤務している。日本政府の無償資金協力により建物や機材が供与されている。 |

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同病院は首都にある同国最大の国立病院として、首都の住民はもちろん難島から緊急移送される患者にも対応する<br>重要な医療機関である。しかし病院の人材不足は深刻で、外国人医師や看護師を雇用することで不足を補って<br>いる。また人材不足を解消するために継続教育課を設置して現地看護師の養成に取り組んでおり、看護師、准看護<br>師、看護助手に対して現場の医療事情に即した研修を実施している。歴代のシニア海外ボランティアの活動に<br>より継続教育課は上手く機能しており、引き続き、研修の向上を図るべく後任が要請された。 |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>看護師として以下の活動が期待されている。<br>1. 継続教育課の看護トレーナーとして10代から50代の看護師、准看護師、看護助手に対し、看護の質の向上を図<br>るための病院の現状に合った研修を企画し、実施する。<br>2. 病棟巡回等を通して、研修内容に反映させるための看護現場の現状調査及び問題点の抽出を行う。<br>3. 看護部長及び副看護部長の業務補佐を行う(業務の合理化推進)。<br>4. 病院外(警察・資源局・NGOなど)での救急医療講座の講師を行う。   |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>ノートPC(英語版)、プロジェクター、TV、ビデオデッキ、蘇生人形、AED  |  |

|                  |   |   |   |
|------------------|---|---|---|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)<br>及び指導対象者の技術レベル<br>看護部長 女性 64歳<br>副看護部長(継続教育担当) 女性 62歳<br>副看護部長(患者サービス担当) 女性 52歳 | 5) 業務使用言語<br>● 英語<br>( )<br>○ その他<br>(マーシャル語) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>□ (レベル: ) |
|------------------|---|---|---|

|                  |   |  |
|------------------|---|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由                                |  |
|                  | 性別理由:   |  |
|                  | 学歴理由:   |  |
|                  | 経歴理由: 高い立場での指導を求められるため<br>理由: 看護師として勤務するため<br>理由: |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

|  |
|--|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)                           |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)                                    |
| 概地況域 気候(海洋性熱帯気候) 気温( 28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 3 月 3 日

要請番号( SL 127 - 09 - D - 06 )

調査者名: 菱田 靖

| 国名   | 職種/指導科目<br>(コード 5201 )                        | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|------|---|--------------------|------------------------|---------|--------|
|      |   |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ソロモン | 職種 看護師<br>指導科目 看護教育                           | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|      | 職種(英) Nursing<br>指導科目(英) Education of Nursing |                    |                        | 2       | /      |
|      | 3   |                    |                        | /       |        |
|      |   |                    |                        | 年 月 日   | から     |

プログラム番号・名: 地域医療改善プログラム  
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 教育・人的支援開発省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Human Resource Development

2) 配属先名 (日本語) 看護学校 ソロモン高等教育学院  
 (英語) School of Nurse, Solomon Islands College of Higher Education (SICHE)

3) 任地 ホニアラ  
 首都( ホニアラ )から 東 方向 2 Km  
 主要都市( ホニアラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 SICHEは大学のないソロモンの最高学府であり、教員養成学校、水産学校など7つの学校のひとつとして看護学校がある。看護学校は国内にこれを含めて2か所あるが、同学校では3年制の看護師コース、1年制の準看護師コース、1年制の助産師コースがある。生徒数200名、教員10名。同学校に外国人の専門家はいない。2月から授業が始まり15週の前期、休暇を挟んで15週の後期授業がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ソロモンにおいては母子保健分野での看護師の役割は重要であるが、適切な教育ができる人材が不足していることから、経験あるシニアボランティアの要請に至った。助産師の資格を持っていればなお良い。

2) 期待される具体的業務内容  
 看護学校において講義および実習をおこなう。1日4時間、週に5日間の担当がある。  
 担当分野は母子看護領域、母子保健領域で、分娩をふくむ妊産婦および新生児の看護に関する授業と実習を支援する。  
 看護学校の教員や臨床指導者とともに、授業内容や臨床実習の充実をはかる。  
 地方の病院に赴任している看護師隊員と連携して、看護師のレベルアップをはかる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 実習室に、さまざまな人体模型、骨盤模型、吸引機、聴診器、血圧計がある。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 母子保健科長 30代女性 看護師・助産師・講師

5) 業務使用言語  
 ● 英語  
 ( )  
 ○ その他  
 (ピジン英語)

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
 学歴理由:  
 経験 実務経験 5年以上  
 経験理由: 生徒に教えるため  
 理由:  
 理由:

活動用交通手段の必要性  
 有  無  車輜  単車  自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯雨林) 気温( 28-33℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 6 月 1 日

要請番号( SL 324 - 09 - D - 01 )

調査者名:堀 大介

| 国名    | 職種/指導科目<br>(コード 5201)                      | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間           | 派遣希望時期  |        |
|-------|--|--------------------|----------------------|---------|--------|
|       |  |                    |                      | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| パラグアイ | 職種 看護師<br>指導科目 看護教育                        | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2年<br>○ 1年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|       | 職種(英) Nursing<br>指導科目(英) Nursing Education |                    |                      | 2       | 22 / 2 |
|       | 3  |                    |                      | /       |        |

プログラム番号・名 3240000000003 プロジェクト名 保健医療改善

|       |  |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 国立アスンシオン大学<br>(受入機関名)(英語) National University of Asuncion  |
|       | 2) 配属先名 (日本語) アンドレス・バルベロ看護学校<br>(英語) Institute of Dr. Andres Barbero   |
|       | 3) 任地 セントラル県サンロレンソ市<br>首都(アスンシオン)から 東 方向 10 Km<br>主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 0.5 時間)   |
|       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>アンドレス・バルベロ看護学校は、パラグアイ国における看護分野人材の養成機関として、1945年に設立され、年間200名以上の看護師及び助産師を輩出している。就学期間は4年間で公立病院での実習を含む。また、1985～97年までにJICAから7名の青年海外協力隊員、1名のシニア海外ボランティアが派遣された実績がある。国内に3つの分校が設置されている。 |

|      |   |  |  |
|------|---|--|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>パラグアイでは、2001年からJICAの協力により現場の看護・助産人材育成を目指したプロジェクトが実施され、特に同国南部をモデル地区として、継続教育システムの確立が図られてきた。現在も、このプロジェクトを引き継ぐ形で、他地域への展開を目指した同種のプロジェクトが実施されている。一方で、さらなる人材育成システム強化のためには、大学レベルの教育システムを見直す必要も生じてきていることから、シニア海外ボランティアの派遣を通じたカリキュラム等改定の支援が検討されるに至った。                |  |  |
|      | 2) 期待される具体的業務内容<br>パラグアイ国の保健医療政策に基づく看護人材養成のために担当分野の指導教官に対して以下の活動を行う。<br>1. 看護・助産技術全般に関する教授法やカリキュラムの改定に向けた助言を行う。なお、助言にあたっては、メルコスール域内諸国の基準を考慮した改定を意識することが求められている。<br>2. 現在JICAが実施中の、「看護・助産継続教育強化プロジェクト」関係者や他ボランティアとの意見交換を通じ、国内の看護人材育成分野の問題を分析し、配属先や厚生省関係機関へ助言を行う。<br>3. 配属先は地方部3か所に分校を持っているが、これら分校も視野に入れた配属先側のニーズについて調査を行う。 |  |  |
|      | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>看護教育実習用機材(人形、モデル)、検診機器一式、パソコン、コピー機、プロジェクターなど   |  |  |

|      |                    |            |                           |
|------|--------------------|------------|---------------------------|
| 資格条件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 |            |                           |
|      | 性別                 | 女性         | 性別理由: 配属先関係者のほとんどが女性であるため |
|      | 学歴                 | 大卒 看護      | 学歴理由: 看護教育に関する助言が求められるため  |
|      | 経験                 | 指導経験 10年以上 | 経験理由: 教授法への助言が求められるため     |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

|  |
|--|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)          |
| 概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)<br>水道(☑安定 □不安定 □なし)     |
| 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)                                       |

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 21 日

要請番号( SL 469 - 09 - D - 04 )

調査者名: 淵上 哲也

| 国名   | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間 | 派遣希望時期  |        |
|------|--|--------------------|------------|---------|--------|
|      |  |                    |            | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| モロッコ | 職種 助産師 (コード 5203 )<br>指導科目 妊産婦ケア改善                             | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ● 2 年      | 1       | 22 / 1 |
|      | 職種(英) Midwifery<br>指導科目(英) Improvement of Maternal health care |                    | ○ 1 年      | 2       | 22 / 2 |
|      |  |                    | ○ ヶ月       | 3       | /      |

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名 社会開発プログラム

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 保健省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Health   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) クーリブガ支局<br>(英語) Representation of the Ministry of Health in Khounbga  |
|                       | 3) 任地 クーリブガ<br>首都( ラバト )から 南 方向 210 Km<br>主要都市( カサブランカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>同支局は人口約50万人のクーリブガ県を管轄している。県病院は無償資金協力「第2次地方村落妊産婦ケア改善計画」により周産期ケア施設(診察・分娩・手術部門)の増築と機材供与され、今年4月に運用が開始された。県病院は全250床で、産科は39床ある。内科、小児科、産婦人科、放射線科等を備える。支局長他医師1名、助産師2名がJICA本邦研修経験者である。2009年3月より初代SV(看護師)が活動中。 |

|                  |   |   |  |
|------------------|---|---|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>モロッコでは、近隣中東諸国に比べて妊産婦・乳幼児死亡率が高く、保健省では母子保健の改善を重点課題の一つとしており、JICAも母子保健サービス改善にかかる協力を行っている。前任者は、産科における看護の助言や母親学級や継続教育を定着させるべく、活動を進めている。2代目は、前任者の活動を引き継ぎ、産科や保健センターでの母親学級運営に関する助言を行う。保健センターのうち1か所は4月から母親学級を開始しているが、内容が乏しい状況である。また、産科を訪れる妊産婦及び産後の母児の診察や指導教育はなされていないため、助言が期待されている。 |   |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>医的侵襲行為は行わず、以下の業務を行う。<br>・ 県病院と近郊の保健センターで行われる母親学級(妊婦体操を含む)の助言とサポート<br>・ 周産期ケアの質の向上のための助言<br>・ 患者受入体制の質の向上のための助言   |   |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>胎児心音計、インファントウォーマー、酸素流量計、気道吸引器、分娩吸引機、テレビ(DVD対応)、マイク、PC、プロジェクター  |   |  |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>・ 支局長: 男性、50歳代<br>・ 産科医師: 4名(30歳代~50歳代女性)うち1名がJICA本邦研修経験者<br>・ 助産師: 13名(30歳代~50歳代女性)うち2名がJICA本邦研修経験者  | 5) 業務使用言語<br>● フランス語<br>( )<br>○ アラビア語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>□ フランス語 (レベル: C) |

|                  |                     |  |
|------------------|---------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由  |  |
|                  | 性別理由:               |  |
|                  | 学歴理由:               |  |
|                  | 経験理由: 幅広い知識が求められるため |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

|  |
|--|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)          |
| 概地 気候(地中海性 ) 気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)                        |
| 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)                   |

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 21 年 7 月 3 日

調査者名:野本 正美

要請番号( SL 251 - 09- D - 05 )

| 国名  | 職種/指導科目                                     | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |           |
|-----|---|--------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
| パナマ | 職種 感染症対策 (コード 5601 )<br>指導科目 ウイルス学          | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
|     | 職種(英) Infection Control<br>指導科目(英) Virology |                    |                        | 1       | 22 / 1 | 年 月<br>から |
|     |   |                    |                        | 2       | 22 / 2 |           |
|     | 3   | /                  |                        |         |        |           |

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名  
 経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 公衆衛生ゴルガス記念研究所<br>(受入機関名)(英語) Memorial Reserch Center of Gorgas for Public Health  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 感染症対策部<br>(英語) Communicable Diseases Department   |
|                       | 3) 任地 パナマ県パナマ市<br>首都( パナマ市 )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>公衆衛生ゴルガス記念研究所は、同国の公衆衛生分野の中核研究機関として各種実験、試験等のサービスを提供するとともに、同国の公衆衛生政策の形成、評価に関し重要な役割を果たしている。この中でも、感染症対策部は、インフルエンザ、デング熱、ハンタウイルス、風疹等の感染症を研究している。年間予算は\$5,300千。現在2名のJOCV(司書・コンピューター技術)が同研究所内の情報管理室にて活動している。 |

|                  |  |  |  |
|------------------|--|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>公衆衛生ゴルガス記念研究所は、今般の新型インフルエンザ(A H1N1)の流行の中で、米国疾病対策センター(CDC)の協力により、検体検査を行う等、パナマのみならず中米諸国の検査拠点として位置づけられている。しかし、パナマ国内においてはウイルス学を学べる大学は無く、ウイルス学を学ぶためには他国に行かなければならない状況であった。これに対し、研究者はウイルス分析などを中心とした新技術を学びたいという意向が強かったことから、本ボランティアの要請が出された。 |  |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 新型インフルエンザ検査におけるリアルタイムPCR診断の支援を行う。<br>2. ウイルスの分離におけるIFA法、ELISA法の支援を行う。<br>3. 新技術における専門的指導並びに助言を行う。  |  |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>バイオセーフティ、RT-PCR、IFA顕微鏡、ELISA読取装置、BSL-2、BSL-3(現在、建設中)  |  |  |
| 資<br>格<br>条<br>件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>部長(女性、50代、専門分野:ウイルス)、生物学者6名、臨床検査技師2名、実験アシスタント2名、秘書2名   | 5) 業務使用言語<br>● スペイン語<br>( )<br>○ 英語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>□ スペイン語 (レベル: C) |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由<br>性別理由:<br>学歴理由: 同僚が高学歴なため<br>経験理由: 高度な専門性を必要とするため<br>理由:<br>理由:   |  |  |

|                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 資格条件                 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 |
| 性別理由:                |                    |
| 学歴理由: 同僚が高学歴なため      |                    |
| 経験理由: 高度な専門性を必要とするため |                    |
| 理由:                  |                    |
| 理由:                  |                    |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|      |   |
|------|---|
| 概地況域 | 気候( 亜熱帯 ) 気温( 20~35 ) ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)<br>電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし) |
|------|---|

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( SL 303 - 09- D - 15 )

調査者名: 池田 時夫

| 国名     | 職種/指導科目<br>(コード 5404 )                                   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|--------|--|--------------------|-------------------|---------|--------|
|        |  |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| アルゼンチン | 職種 ソーシャルワーカー   | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|        | 指導科目 介護支援プランニング  |                    |                   | 2       | /      |
|        | 職種(英) Social Work<br>指導科目(英) social work for the elderly |                    |                   | 3       | /      |
|        |  |                    |                   | 年 月 日   | から     |

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

|       |   |
|-------|---|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) <b>ブエノスアイレス市役所</b><br>(受入機関名)(英語) Buenos Aires city hall  |
|       | 2) 配属先名 (日本語) <b>市高齢者擁護会</b><br>(英語) Buenos Aires Ombudsman   |
|       | 3) 任地 <b>ブエノス・アイレス州ブエノス・アイレス市</b><br>首都( )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( <b>ブエノス・アイレス市</b> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>高齢者の権利擁護を目的とし、高齢者またはその家族からの相談対応とともに、高齢者に対する公共サービスを保障するため官民関係機関を監視し、必要に応じて提言、勧告を行う市の機関。事務局長は1994年から同分野のオンブズマンを務める。年間予算2500万ドル、スタッフ480人。 |

|      |   |  |  |
|------|---|--|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>首都ブエノスアイレス市の高齢者人口は約60万人で、同市人口の約5分の1を占めている。要介護高齢者の残存能力を引き出し、自立を促す介護、更なる老化の予防、薬物治療に頼らない痴呆症のケア、患者とその家族への支援など、幅広いサービスを確立する必要性が高まっているのが現状である。従って、実際のサービス指導及び同分野の人材育成を目的とし、高齢福祉分野における経験、知識が豊富なSVの派遣が要請された。前任者のSVは亜国老人ホームでの週1回のレクレーションを開催、又週1回、日本庭園における介護予防レベルの高齢者の体操教室を実施し、継続的なセミナーを月2回程度開催してきた。 |  |  |
|      | 2) 期待される具体的業務内容<br>1) 日本における福祉サービスの紹介活動<br>2) ブエノスアイレス市の介護が必要とされる高齢者の身体、精神、社会的な現状調査の実施<br>3) 要介護高齢者を取り巻く問題を解決する為の活動計画を作成<br>(介護人材育成、介護のモニタリング、要介護高齢者を抱える家族への指導)<br>4) 上記活動実施後のモニタリング及び、高齢者介護のための提案書を作成する  |  |  |
|      | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>PC等のOA機器   |  |  |

|      |  |                                      |  |
|------|--|--------------------------------------|--|
| 資格条件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>カウンターパート4名(男女各2名、社会老人学修士(全員)、40代1名、50代3名)うち1名は弁護士。 | 5) 業務使用言語<br>● スペイン語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>☑ スペイン語 (レベル: C) |
|      | 条件(資格、免許、性別)及びその理由   |                                      |  |
|      | 性別理由:  |                                      |  |
|      | 学歴理由:<br>● 学歴 大卒 業務関連分野<br>● 経験 実務経験 5年以上<br>● 介護支援専門員   |                                      |  |

活動用交通手段の必要性 \_\_\_\_\_ 研修等 \_\_\_\_\_ 形態 \_\_\_\_\_ 現職教員特別参加制度 \_\_\_\_\_  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温帯 ) 気温( 0~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
水道(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号( SL 018 - 09 - D - 05 )

調査者名: 蔭山 博之

| 国名 | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)     | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|----|---|------------------|-------------------|---------|--------|
|    |   |                  |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| タイ | 職種 養護 (コード 5405 )<br>指導科目 特別支援教育                              | ●新規<br>○交替<br>代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|    | 職種(英) Nursing of Disabled People<br>指導科目(英) Special Education |                  |                   | 2       | 22 / 2 |
|    |   |                  |                   | 3       | /      |
|    |   |                  |                   | 年 月     | から     |

プログラム番号・名 0180000000005 プロジェクト名  
社会的弱者支援プログラム

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 特別支援教育センター(中央)<br>(英語) Special Education Center (Central Region)  |
|                       | 3) 任地 バンコク ディンデン<br>首都( バンコク )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( バンコク )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>教育省基礎教育局は国内の76県全県に特別支援教育センターを設置している。配属先はバンコク首都圏を管轄するセンターであり、1. 就学前の障がい児を対象とした早期教育、2. 普通学校に入学した障がい児のフォローアップ、3. 障害児教育用教材の開発、4. 普通学校教員を対象とした障がい児教育に関するセミナーの開催等の事業をおこなっている。職員数91名。1996年設立。 |

|                  |   |  |   |
|------------------|---|--|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>同センターでは早期教育として、2~7歳の障がい児(主な障がい種別は自閉症45%、知的障がい25%、聴覚障がい17%)を対象に作業療法、理学療法、言語療法、音楽療法、学習指導、情操教育等をおこなっている。教員は、障害児教育を履修した20~30代の専門職が中心であり、児童の心身状態、能力に合わせた個別教育プログラムを作成するなど、基本的な知識やノウハウは備えているものの実務経験に乏しい。配属先は現在の早期教育プログラム等各種事業内容を経験豊かな教育者の視点で評価し、改善していくことが課題であると認識しており、障害児教育分野に高度な知見を有するSVIに支援を求めてきたものである。 |  |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>・早期教育(Early Intervention)プログラムについて、担当教員への助言・指導をおこなう。<br>(プログラム内容への助言と教育技術に関する助言が求められている)<br>・下記いずれか(複数可)の業務を担当する。<br>1. 普通学校教員を対象とした障がい児教育に関するトレーニングプログラムへの助言。<br>2. 障がい児教育用教材開発に関する助言。<br>3. 普通学校で学習する障害児に対する支援方法に関する助言。  |  |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特に専門機材はないが、ワード、エクセル、パワーポイント等の一般ソフトウェア利用、インターネットアクセスができる程度のPC操作スキルは必要   |  |   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>所長50代女性、副所長40代女性<br>指導教員(Special Education Teacher) 20~30代 20名  | 5) 業務使用言語<br>● タイ語<br>( )<br>○ 英語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: A)<br>□ (レベル: ) |

|                  |                    |                            |
|------------------|--------------------|----------------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 |                            |
|                  | ・学歴 大卒 業務関連分野      | 性別理由:                      |
|                  | ・経験 実務経験 10年以上     | 学歴理由: 活動上必要<br>経験理由: 活動上必要 |
|                  |                    | 理由:<br>理由:                 |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
概地 気候(熱帯モンスーン) 気温( 22~38℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  日青  SV  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 3 日

要請番号( SL 239 - 09 - D - 05 )

調査者名: 門倉 孝行

| 国名         | 職種/指導科目<br>(コード 5405)        | 区分<br>(長期のみ)                        | 派遣希望<br>期間                          | 派遣希望時期  |        |
|------------|------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---------|--------|
|            |                              |                                     |                                     | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ホンジュ<br>ラス | 職種 養護<br>指導科目 障がい児教育(テグシガルバ) | <input checked="" type="radio"/> 新規 | <input checked="" type="radio"/> 2年 | 1       | 22 / 1 |
|            |                              | <input type="radio"/> 交替            | <input type="radio"/> 1年            | 2       | /      |
|            | <input type="radio"/> 代目     | <input type="radio"/> ヶ月            | 3                                   | /       | 年 月 から |

プログラム番号・名 23999999999999999999 プロジェクト名

その他

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 国際協力庁<br>(受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation (SETCO)  |
|                       | 2)配属先名 (日本語) 国立教育大学<br>(英語) National Pedagogic University   |
|                       | 3)任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市<br>首都( <b>テグシガルバ</b> )から 中心 方向 0 Km<br>主要都市( <b>テグシガルバ市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 0 時間)   |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ホ国の教員養成を行っている国立大学で、テグシガルバ校・サンペドロスーラ校の2校からなる。テグシガルバ校は1956年に創設され、人間学部、科学技術学部の2つの学部からなり、3学期制で構成され、通信教育も行っている。現在の教員数は約250名、生徒数約8,000名。特別支援教育学科には約150名の学生が在籍している。  |
|                       | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>特別支援教育の現場では、経験に頼った指導や印刷物を主体とした教材を使用し、児童に無理な訓練を強要している状況が多く見受けられる。その現状を改善し、充実した教育を実現することを目標に、指導者育成機関である大学からボランティアの要請が提出された。同国では特別支援教育という概念も乏しく、参考文献も少なく、同教育の最先端な情報を取り入れ、カリキュラム内容を現代のレベルに適合させることが必要とされている。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 2)期待される具体的業務内容<br>1.特に数学の教授法についての助言を行う。<br>2.創造性の開発に関する戦略について助言を行う。<br>3.芸術セラピーに関する助言を行う。<br>4.予防と危機管理に関する助言を行う。<br>5.特別支援教育における適応技術に関する助言を行う。<br>6.学生や教授との経験を踏まえた意見交換を行う。 |
|                  | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>PC、プロジェクター、執務机   |

|  |   |  |
|--|---|--|
| 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>教授(10年の教育経験) 30代 女性<br>学生 10~40代 150人 女性が多数 | 5)業務使用言語<br><input checked="" type="radio"/> スペイン語 ( )<br><input type="radio"/> ( ) | 6)選考指定言語<br><input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D)<br><input type="checkbox"/> スペイン語 (V/N: B) |
|--|---|--|

資格条件

|                               |                      |
|-------------------------------|----------------------|
| 条件(資格、免許、性別)及びその理由            | 性別理由:                |
| ・学歴 大卒 教育学                    | 学歴理由: 大学が配属先のため      |
| ・経験 実務経験 5年以上<br>(教育実習指導経験含む) | 経験理由: 経験を配属先が求めているため |
|                               | 理由:                  |
|                               | 理由:                  |

|  |     |    |            |
|--|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性  | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|    |  |
|----|--|
| 概況 | 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)   |
| 地域 | 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) |

平成 21 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 8 月 6 日

要請番号( SL 239 - 09 - D - 08 )

調査者名: 門倉 孝行

| 国名     | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)     | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期                 |           |
|--------|---|------------------|-------------------|------------------------|-----------|
|        |   |                  |                   | JOCV/SV                | 日系/短期等    |
| ホンジュラス | 職種 養護 (コード 5405 )<br>指導科目 障がい児教育(テラ)<br>職種(英) Nursing of Disabled People<br>指導科目(英) Education of handicapped children | ●新規<br>○交替<br>代目 | ◎2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1 22 / 1<br>2 /<br>3 / | 年 月<br>から |

プログラム番号・名: 保健医療サービス改善プログラム  
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁  
(受入機関名)(英語) Technical Secretariat of International Cooperation (SETCO)

2) 配属先名 (日本語) パライディビーノ財団リハビリテーションケアセンター  
(英語) Foundation Paraiso Divino Rehabilitation and Attention Center

3) 任地 アトランティダ県テラ市  
首都( テグシガルバ市 )から 北 方向 340 Km  
主要都市( サンペドロスーラ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
2006年10月に一人の知的障がい者の母親により設立された、障がい児(者)教育と、身体的障がい者のリハビリテーションを行う同市で唯一の施設である。土地と建物は米国人牧師と、米国のNGO団体ハンズトゥーホンジュラスの支援により寄付された。年間予算は31,800米ドル。主な資金源は、カトリック系教会からの援助で89,894米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同施設は身体に障がいを抱える人を含む87人の児童と41人の成人の障がい者を受け入れている通所施設で、理学療法、知的障がい者に対する教育を行っている。特に知的障がい者に対する教育が遅れている。教材も印刷物に頼るものが多く、障がい者に無理を強いて経験のみに頼った教育が行われている現状を改善し、同施設において特別支援教育の質の向上を図る必要があることから本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
1. 知能障がい者に対する、運動および作業を通じた機能訓練を支援する。  
2. 各障がいの状況にあった教材を提案し、作成支援を行う。  
3. 障がい者教育全般について、スタッフに対し教育支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
特になし

|   |                                      |  |
|---|--------------------------------------|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>障害者教育スタッフ 20代女性7人、30代男性2名、大学卒 | 5) 業務使用言語<br>◎ スペイン語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: D)<br>□ スペイン語 (レベル: C) |
|---|--------------------------------------|--|

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
・経験 実務経験 5年以上  
経験理由: スタッフの指導を行うため  
理由:  
理由:

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     | N  |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯 ) 気温( 18~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日育 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

グループ  
派遣

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号( SL 242 - 09- D - 01 )

調査者名: 後藤 真紀子

| 国名    | 職種/指導科目<br>(コード 5405 )                                       | 区分<br>(長期のみ)      | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |           |
|-------|--|-------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
|       |  |                   |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
| ジャマイカ | 職種 養護<br>指導科目 知的障がい児教育                                       | ○新規<br>●交替<br>2代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1 | 年 月<br>から |
|       | 職種(英) Nursing of Disabled People<br>指導科目(英) Special Educator |                   |                   | 2       | 22 / 2 |           |
|       |  |                   |                   | 3       | /      |           |

プログラム番号・名  
特殊教育(養護)の向上プログラム

プロジェクト名

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障がい協会<br>(英語) Jamaica Association on Intellectual Disability(JAID)   |
|                       | 3) 任地 キングストン<br>首都( キングストン )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先のJAID Jamaica Association on Intellectual Disability/ジャマイカ知的障がい協会は知的障がい児に対する教育支援を行っている。同協会の全国27校の養護学校は5つの各地方の中心校に配置された校長が数校を総括指導している。同協会には現在JICAボランティア4名(手工芸・木工・体育)が派遣されており教師対象の研究授業やワークショップ開催も行っている。 |

|                  |   |  |  |
|------------------|---|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>【グループ派遣】配属機関の地方校には、5名のJICAボランティア(手工芸・体育・木工)は派遣中、または派遣予定である。全国に広がる同協会へJICAボランティアを派遣し、それぞれの職種が地方校および他の学習センターの巡回指導を実施している活動を統括的な活動をできるように本部とJOCV配属校との調整業務を実施し、円滑な連携活動が行えるよう支援する。同配属先校と地方校の教師たちのワークショップや研究授業を開催の計画・立案・実施を行う。 |  |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 地方校配属のJICAボランティアとともにワークショップや公開研究授業の計画・立案し、開催する。<br>2. 上記活動に関するJICAボランティアとジャマイカ知的障がい協会本部との業務調整および支援業務。<br>3. 本校におけるカリキュラムの改善の提言や運営の指導アドバイス等が期待されている。   |  |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>パソコン(windows) SVが利用することは想定されていないが、本校には木工作業用電気機器、音楽指導用楽器、手工芸器具、農園や図書館などの施設もある。  |  |  |

|                  |   |                                   |   |
|------------------|---|-----------------------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>専務理事(女性)、理事補佐役(女性)、他管理部門スタッフ(女性7名)、本校学校長(女性)、副校長、学級担任、補助教員、調理人、清掃員、用務員等が40名程度、学級担任は全て教員免許保持者。 | 5) 業務使用言語<br>● 英語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>□ (レベル: ) |
|------------------|---|-----------------------------------|---|

|                  |                    |   |  |
|------------------|--------------------|---|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 |   |  |
|                  | ・教諭免許 養護学校教諭       | 性別理由:   |  |
|                  | ・経験 指導経験 5年以上      | 学歴理由:   |  |
|                  | ・知的障がい児(者)指導経験     | 経験理由: 知的障害児(者) 対象のため<br>理由: 教育カリキュラムの改善のため<br>理由: |  |

|                    |     |     |            |
|--------------------|-----|-----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態  | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     | P N |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|      |                            |                  |
|------|----------------------------|------------------|
| 概地況域 | 気候(熱帯性気候) 気温( 28℃位)        | 電気(☑安定 □不安定 □なし) |
|      | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(☑安定 □不安定 □なし) |



平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( SL 469 - 09 - D - 02 )

調査者名: 北島 裕行

| 国名   | 職種/指導科目<br>(コード 5405 )   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間 | 派遣希望時期  |        |
|------|--|--------------------|------------|---------|--------|
|      |  |                    |            | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| モロッコ | 職種 養護<br>指導科目 知的障がい者教育   | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ● 2 年      | 1       | 22 / 1 |
|      | 職種(英) Nursing of Disabled People<br>指導科目(英) Education of intellectual disabilities |                    | ○ 1 年      | 2       | 22 / 2 |
|      |  |                    | ○ ヶ月       | 3       | /      |

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名 社会的弱者支援人材育成  
社会開発プログラム

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 社会開発・家族・連帯省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Social Development, Family and Solidarity   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 障がい児を守るフランス・ムーレアブトラ基金<br>(英語) Fondation Priceces MOULAY ABDELLAH for Protection Handicapped Children   |
|                       | 3) 任地 フェズ<br>首都( ラバト )から 東 方向 200 Km<br>主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 3 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>社会開発・家族・連帯省管轄のNGOで知的障がい児を持った親の会が中心になり、1938年に設立された。現施設は1991年に開設され、同市内に本年9月に新施設への移転予定がある。通所制で生徒は68人が在籍しており、能力別編成6学級、教職員16名で運営されている。障がい程度は軽度・中度の知的障がい(ダウン症・情緒障がい・学習障がい等)。年間予算は約9千万円。 |

|                  |   |  |  |
|------------------|---|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>新校舎移転に伴い、総勢80名の生徒の中から軽度知的障がいのある15歳から20歳までの男子生徒10名程度の就労グループ編成準備が進んでいる。派遣中のSVは就労に必要な資質・能力の育成に向けて作業学習計画を作成し、9月から副担任として実施に当たる予定である。この計画を実施するための知識・技術を持った人材が不足していることから、引き続き日本の特別支援学校における作業学習の経験あるSVの後任を要請するに至った。近い将来にはモロッコ人同僚とともに、就労グループ卒業生の職場開拓も必要となる。 |  |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>軽度知的障がいのある15~20歳までの男子生徒10名程度の就労グループにおいてモロッコ人担任と共に手工芸的作業を通じて就労に必要な資質・能力の育成に当たる。<br>1. 就労グループのための教科(指導の形態)、指導内容及び指導方法の評価改善<br>2. 就労グループのための作業学習の評価・改善<br>3. 就労グループのための作業製品の開発・教材製作<br>4. 就労グループの評価・改善  |  |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>テレビ、DVDレコーダー、遊具  |  |  |

|                  |   |   |  |
|------------------|---|---|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>センター長(女性・50歳代)、囁託医師(男性)・秘書(女性・40歳代) 指導員6名(女性・20~40歳代) 助手2名(女性・20~40歳代)、就労グループ生徒は軽度知的障がいのある15~20歳までの男性 | 5) 業務使用言語<br>● フランス語<br>( )<br>○ アラビア語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (L <sup>1</sup> N: C)<br>□ フランス語 (L <sup>1</sup> N: C) |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由<br>性別理由:<br>学歴理由:<br>・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 学級担任及び他指導員への実践指導に必要。<br>・学校での作業学習指導 理由:<br>理由:  |   |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     | N  |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
概地 気候(地中海性 ) 気温( 5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号( SL 469 - 09 - D - 03 )

調査者名: 瀧田 弥生

| 国名   | 職種 / 指導科目<br>(コード 5405 )  | 区分<br>(長期のみ) | 派遣希望<br>期間 | 派遣希望時期  |        |
|------|---|--------------|------------|---------|--------|
|      |   |              |            | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| モロッコ | 職種 養護<br>指導科目 知的障がい者作業学習支援  | ●新規          | ◎2年        | 1       | 22 / 1 |
|      | 職種(英) Nursing of Disabled People<br>指導科目(英) Vocational training for disabled people | ○交替          | ○1年        | 2       | 22 / 2 |
|      |   | 代目           | ○ヶ月        | 3       | /      |

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名  
社会開発プログラム

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 社会開発・家族・連帯省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Social Development, Family and Solidarity  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) アルムスタクバル協会<br>(英語) Al Mostaqbal Association   |
|                       | 3) 任地 ラバト<br>首都( ラバト )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>社会開発・家族・連帯省の管轄する知的障がい者NGOで、2004年に現在の協会代表により設立された。13~30歳の60名が通所、4グループに別れ、年齢に応じてアラビア語、算数、音楽、図工、体育等の学習、日常生活や作業能力の向上めざす障がい者の自立支援が行われている。通常学級に通う7~16歳の50名も午後のみ同施設を利用。指導員6名。同省庁以外に国際NGOカリタスの支援を受ける。年間予算は約2百万円。 |

|                  |  |  |  |
|------------------|--|--|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>2008年4月より、20歳以上の軽度知的障がい者22名が2グループに別れて、お盆、額縁等の木工細工の製作指導を受けている。しかし木工細工の指導員には知的障がい者への指導経験がないため、指導法の助言を必要としている。SVによる作業学習の支援を通じた作業能力の向上が求められている。また、協会代表や同僚に対し、製品の商品化・販路の開拓等のための助言やアイデアの提供も期待されている。 |  |  |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 木工細工指導員に対して、作業学習の指導法について助言する。<br>2. 木工製品の商品化及び販路開拓のため、協会代表や同僚に対して助言する。<br>3. 協会代表は定期的に「障がい者理解のための家族教育」等の関連テーマを選び研修会を開催しており、SVも専門性に依りて助言を行う。<br>4. 可能な範囲で、障がい者支援分野で活動する他のJICAボランティア(SV、JOCV)とも連携し、人材育成及び組織強化につながる研修会等を企画する。             |  |  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>執務室、PC、インターネット、木工細工作業場、木材、木工機械(電気のかぎり等)   |  |  |

|                  |  |   |  |
|------------------|--|---|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>施設長 女性 50歳代、指導員 女性5名・男性1名<br>20歳代、木工細工指導員 男性 40歳代、スポーツ指導員 男性30歳代 | 5) 業務使用言語<br>◎ フランス語<br>( )<br>○ アラビア語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: C)<br>□ フランス語 (レベル: C) |
|                  | 条件(資格、免許、性別)及びその理由   |   |  |
|                  | 性別理由:  |   |  |
|                  | 学歴理由:  |   |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     | N  |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 20 年 12 月 16 日

要請番号( SL 545 - 09 - D - 01 )

調査者名: 椎谷 健一

| 国名   | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)         | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |           |
|------|--|----------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
| ウガンダ | 職種 養護 (コード 5405 )  | ● 新規<br>○ 交替<br>1 代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
|      | 指導科目 養護  |                      |                        | 1       | 22 / 1 | 年 月<br>から |
|      | 職種(英) Nursing of Disabled People<br>指導科目(英) Nursing of Disabled People |                      |                        | 2       | 22 / 2 |           |
|      |  | 3                    | /                      |         |        |           |

プログラム番号・名 \_\_\_\_\_ プロジェクト名 \_\_\_\_\_

1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省  
(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports

2) 配属先名 (日本語) チャンボゴ大学  
(英語) Kyambogo University-Faculty of Special needs Education and Rehabilitation

3) 任地 カンパラ県  
首都( カンパラ )から 東 方向 5 Km  
主要都市( カンパラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同国立大学は6つの学部(工学・教育・科学・学術・職業訓練・特殊教育)を持ち、人材育成、教員養成、調査研究、教育カリキュラム開発等を行なっている。また、国内にある小・中学校教員養成学校を統括し指導的役割を担っている。同大学には、教育・職業訓練分野(バレーボール、技術科教師)にJOCVを派遣していた実績がある。学生1万人(特殊教育学部300人、講師40人)、講師300人、年間予算は約2千万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
ウガンダ国内で唯一特殊教育学部を持ち、特殊教育を担当する教員の多くは同大学で特殊教育学を学び、教育実習を履修してから教壇に立つことになっている。特殊教育学の中核機関として教育体制と現場の状況を鑑みた総合的な教育概念・方法並びに調査研究の質を向上させ、同国の特殊教育全体のレベルアップを図ることを目的に経験豊富なシニアボランティアの要請がされた。

2) 期待される具体的業務内容

- 主に知的障がい、学習機能障がいについて講義を持つ。
- 学生に対し、同分野の調査研究の助言を行なう。
- 擬似社会訓練の質向上のために助言を行なう。
- 同国の障がい者教育制度・状況を把握するための情報収集を行なう。
- 養護分野派遣のJOCVと情報交換を行い、同国の特殊教育の現場状況を把握する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
点字タイプライター、プロジェクター

|  |  |   |
|--|--|---|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>教授(博士号)、講師(大学卒)<br>特殊教育(聾唖、視覚障がい)に関し、手話や点字をマスターしている。 | 5) 業務使用言語<br>● 英語<br>( )<br>○ その他<br>(ガンダ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: A)<br>□ (レベル: ) |
|--|--|---|

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: \_\_\_\_\_  
学歴理由: \_\_\_\_\_  
経験 指導経験 5年以上 経験理由: 教壇に立ち講義を行なうため。  
理由: \_\_\_\_\_  
理由: \_\_\_\_\_

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 H 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 14-27℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号( SL 021 - 09- D - 02 )

調査者名: 馬田 英樹

| 国名    | 職種 / 指導科目<br>(コード 6904 )                                      | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |           |
|-------|---|--------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
|       |   |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
| カンボジア | 職種 幼児教育<br>指導科目 幼稚園教育   | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1 | 年 月<br>から |
|       | 職種(英) Early Child Education<br>指導科目(英) Kindergarten Education |                    |                   | 2       | 22 / 2 |           |
|       |   |                    |                   | 3       | /      |           |

プログラム番号・名 0210000000015 プロジェクト名  
教育の質とアクセス向上プログラム

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 就学前教育局<br>(英語) Department Early Childhood Education  |
|                       | 3) 任地 プノンペン市ボンケンコン地区<br>首都( プノンペン )から 南 方向 0 Km<br>主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>2002年10月に創設された新しい部局。年間予算約5万ドル。①都市と各地方の公立幼稚園の教師レベル向上、②家庭教育の向上、③幼稚園に通えない児童を対象とした8週間の小学校入学前研修制度の普及等を行っている。UNICEF、FTI等の支援を受けながら積極的にワークショップ等を行っている。また、セーブザチルドレンやCYK(幼い難民を考える会)からの支援も受けている。 |

|                  |  |
|------------------|--|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>初代SVは、カンボジアにおける幼児教育の方針や実情を理解するために局職員とともにワークショップに参加したり、各幼稚園を訪問したりして現状把握に務めている。現行のワークショップ等はトップダウンによるものが多く、幼稚園教諭相互の関係が希薄であることから、互いに学び合える機会を持つことも必要と判断し、試験的にプノンペン市内で各幼稚園を順番に会場としながら研究会を開催している。その中で、現行のカリキュラムが抱える問題点や課題を明確化していくことが目的でもある。また、様々な活動や指導のテクニック、教育的な意義を伝えながら教師の質の向上を目指している。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 都市、地方(州、郡、村レベル)の幼稚園教育の実態を把握し、幼稚園教育発展に向け様々な情報を分析する。<br>2. 幼稚園教諭のレベル向上を目的としたワークショップやセミナー等の立案に参加し、中期的戦略を検討する。<br>3. 小学校入学前研修制度のプログラム見直しや、普及に向けた実施計画案へのアドバイスを行う。<br>4. 現行幼稚園カリキュラムの課題点を探り出し、新しいカリキュラム策定にむけた提案を行う。  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>特になし。   |

|  |                                      |   |
|--|--------------------------------------|---|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>副局長(30歳代、男性)<br>局内スタッフ40名(うち女性26名) | 5) 業務使用言語<br>● クメール語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>□ (レベル: ) |
|--|--------------------------------------|---|

|                  |                    |                       |
|------------------|--------------------|-----------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | 性別理由:                 |
|                  | ・教諭免許 幼稚園教諭        | 学歴理由:                 |
|                  | ・経験 実務経験 15年以上     | 経験理由: 十分な経験に基づいた提案が必要 |
|                  |                    | 理由:                   |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

|  |
|--|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)   |
| * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)             |
| 概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温( 20-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)<br>水道(☑安定 □不安定 □なし) |
| 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)   |

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号( SL 048 - 09 - D - 11 )

調査者名: 柴崎栄司

| 国名   | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間           | 派遣希望時期 |                |                  |
|------|---|--------------------|----------------------|--------|----------------|------------------|
| ブータン | 職種 労働衛生 (コード 5903 )<br>指導科目 労働安全衛生                      | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2年<br>○ 1年<br>○ ヶ月 | 1      | JOCV/SV 22 / 1 | 日系/短期等<br>年 月 から |
|      | 職種(英) Labor Hygiene<br>指導科目(英) Labour Safety and Health |                    |                      | 2      | 22 / 2         |                  |
|      |   |                    |                      | 3      | /              |                  |

プログラム番号・名 0488888888888888 プロジェクト名  
 その他

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 労働人材省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Labour and Human Resources   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 労働局労働者保護課<br>(英語) Labour Protection Division, Department of Labour  |
|                       | 3) 任地 ティンブー<br>首都( ティンブー )から 北 方向 0 Km<br>主要都市( ティンブー )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>同配属先は、労働環境の改善を通じて、労働者の健康と安全を守ることを目的とした活動を展開している。Labour and Employment Actに基づき、監査官が事業所を調査、改善命令を下すことのできる権限を持つ。建設現場や工場を主に調査対象としている。ブンツォリン、ゲレフにも支部を持つ。年間予算は58万ドル。外国からの援助は、単発の研修程度。 |

|                  |   |                                   |   |
|------------------|---|-----------------------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>労働者の安全衛生を守るための法律が2007年に施行され、その実施機関が同配属先となる。しかしながら、実際に作業環境を調査し、指導するという経験が乏しく、ブータンの実情にあった指導が求められている。また、調査機材はあるが、どのように測定するのかといった点でも、問題を抱えている。ブータンでは、建設業が伸びつつあるが、安全衛生という概念に乏しく、労働者は怪我や病気を誘発しやすく、劣悪な環境を強いられている。このような背景から、若年層は建設現場や工場での労働を嫌う傾向があり、雇用問題にもなっている。健全な産業発展のために労働安全衛生は重要な要素であるものの、その実施能力が低いために、要請に至った。 |                                   |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>・実際の現場(建設現場、工場等)に赴き、配属先スタッフとともに労働安全環境についての調査を行い、事業者に対して改善に向けての指導を行う。<br>・調査においては、作業環境測定機器の使用・測定方法も教授する。<br>・改善指導においては、ブータンの実情に即したものと、実現可能性のあるものとする。また、調査～改善命令～確認作業といった一連の作業工程の定着を図る。<br>・労働安全衛生政策についてアドバイスをする。   |                                   |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>照度計、Area Heat Stress Monitor、騒音計、粉塵計(Aerotrak社製)   |                                   |   |
| 要                | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>支部スタッフも含め、合計16名(本部は5名)<br>男性12名、女性4名、年齢20~30歳代、経験0~14年  | 5) 業務使用言語<br>● 英語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>□ (レベル: ) |

|                  |                    |                        |
|------------------|--------------------|------------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 |                        |
|                  | ・学歴 大卒 業務関連分野      | 性別理由:<br>学歴理由: 技術指導に必須 |
|                  | ・経験 実務経験 10年以上     | 経験理由: 作業環境経験が必要        |
|                  |                    | 理由:<br>理由:             |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地 気候(温暖(冬は寒冷) ) 気温( 0 ~ 30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号( SL 224 - 09 - D - 07 )

調査者名: 小島 聡成

| 国名          | 職種 / 指導科目   | 区分<br>(長期のみ)         | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |           |
|-------------|---|----------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
|             |   |                      |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
| ドミニカ<br>共和国 | 職種 労働衛生 (コード 5903 )<br>指導科目 労働安全衛生                          | ● 新規<br>○ 交替<br>1 代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 | 年 月<br>から |
|             | 職種(英) Labor Hygiene<br>指導科目(英) Industrial Safety and Health |                      |                        | 2       | 22 / 2 |           |
|             |   |                      |                        | 3       | /      |           |

プログラム番号・名 2240000000004 プロジェクト名 競争力向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁  
(受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training, INFOTEP

2) 配属先名 (日本語) 職業技術訓練庁 本庁  
(英語) National Institute for Professional & Technical Training, Head Office

3) 任地 サントドミンゴ  
首都( サントドミンゴ )から 北 方向 0 Km  
主要都市( サントドミンゴ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
受入機関は、国内の労働市場に対しニーズに即した職業技術訓練を行い、技術者養成を行う国家レベルの中核機関。略称はINFOTEP。訓練生は14歳から30歳を中心に、幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを実施している。2009年予算約\$4000万、正職員約740名、本部以外に訓練センターを4ヶ所所有する。アメリカ、スペインなどの援助がある。国内の訓練センターも含め常時8名程度のSVが派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
自由貿易協定の批准を受け、現在ドミニカ共和国は貿易・競争力向上に取り組んでいるが、同庁はその中核となる機関である。今年度、本庁職員がJICAが実施する日本での研修に参加し、帰国後その経験を基に労働安全衛生の強化にかかる計画を策定する予定である。このような状況から、同庁職員の支援・指導のため、本要請が提出された。なお、2009年3月まで北部地域事務所及び南部地域事務所に1名ずつ、労働安全衛生分野でSVが指導を行った。また、2009年7月現在、本庁に渉外促進及びコンピュータ技術分野のSVが1名ずつ配属されている。

2) 期待される具体的業務内容  
以下の方法による、各地域事務所を含む同機関全指導員への指導  
・労働安全衛生に関するセミナー、講座を企画・実施する  
(各地域事務所所属指導員への指導の場合は、同機関配属の同職種SVと必要に応じて連携を行う)  
・モデル企業を選定し、企業指導方法を教授する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
ボランティア用オフィス、コンピュータ、電話、FAX他事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
30代男性(会計学専攻大卒)  
指導員: 約15名

5) 業務使用言語  
● スペイン語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (V・N: B)  
 (V・N: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
・学歴 大卒 学歴理由: 同僚の学歴を考慮して  
・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 専門分野での指導が多岐にわたるため。  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度  
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯海洋性) 気温( 18~34 ℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
グループ  
派遣

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 19 日

要請番号( SL 318 - 09 - D - 01 )

調査者名: 櫻井 国弘

| 国名    | 職種/指導科目<br>(コード 9001)                                | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|-------|--|--------------------|-------------------|---------|--------|
|       |  |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| エクアドル | 職種 渉外促進  | ○新規<br>●交替<br>2 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|       | 指導科目 渉外促進  |                    |                   | 2       | 22 / 2 |
|       | 職種(英) Group Facilitator<br>指導科目(英) Group Facilitator |                    |                   | 3       | /      |

プログラム番号・名: 農村部貧困削減プログラム  
プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県審議会 (県庁)  
(受入機関名)(英語) CHIMBORAZO PROVINCE COUNCIL

2) 配属先名 (日本語) チンボラソ県審議会 (県庁)  
(英語) CHIMBORAZO PROVINCE COUNCIL

3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市  
首都(キト市)から 南 方向 190 Km  
主要都市(リオバンバ市)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
同県では、極貧率人口、5歳未満死亡率、15歳以上非識字率等、貧困の度合いを示す数値がエクアドル全国平均の2倍を示しており、特に先住民の多い農村部では貧困から派生する諸問題が顕著である。県審議会は、問題解決のために生産・雇用の向上、社会サービスの充実、環境改善、組織強化などに取り組んでいる。2009年予算約50億円。技術協力プロジェクト(専門家2名)、関連シニア海外ボランティア6名が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
貧困削減プログラムにおいて、技術協力プロジェクトの投入と共に、ボランティア派遣は、重要な援助活動のひとつとして現地でも認識されている。2008年9月からはSV6名がチンボラソ県審議会に派遣され、土壌改善、植林、農産物マーケティング、栄養改善等の分野で活躍している。また、今後も、各分野の必要性に応じてボランティアの継続的な派遣を計画していることから、各ボランティアの活動が円滑に進むように、連絡調整、通訳・翻訳等を通じ各ボランティアへの活動支援を行う人材が必要である。現在の渉外促進SVは、県審議会に在籍し、上記内容の活動を行うほか、積極的に農村部へも出向き、他のSV活動を支援している。

2) 期待される具体的業務内容  
1. JICA事務所、県審議会内、各ボランティアの活動先機関等関係各機関との連絡・調整を行う。  
2. 必要に応じて、各ボランティアの通訳・翻訳を補助する。  
3. 関係各機関との会議に際し、議事録を作成する。  
4. 同プログラム内に投入される経費、資機材の管理を行う。(ボランティア関連のみ)  
5. その他、JICAエクアドル支所が指示する業務を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
機、電話、PC

|  |                                      |  |
|--|--------------------------------------|--|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>・ 県審議会役職者<br>・ 県審議会JICAボランティア担当職員(30歳代、女性)<br>・ JICAボランティア | 5) 業務使用言語<br>● スペイン語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: D)<br>☑ スペイン語 (レベル: A) |
|--|--------------------------------------|--|

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由  
性別理由:  
学歴理由:  
・ 経験 社会経験 10年以上 経験理由: 連絡調整業務があるため  
・ 通訳・翻訳経験 理由: 活動上必要となるため  
理由:

|                                   |     |         |            |
|-----------------------------------|-----|---------|------------|
| 活動用交通手段の必要性<br>○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 | 研修等 | 形態<br>P | 現職教員特別参加制度 |
|-----------------------------------|-----|---------|------------|

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(山岳高地乾燥) 気温(10~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 6 月 15 日

|                              |            |
|------------------------------|------------|
| 要請番号( SL 006 - 09 - D - 01 ) | 調査者名: 池上 実 |
|------------------------------|------------|

| 国名         | 職種/指導科目<br>(コード 6852 )  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|------------|---|--------------------|-------------------|---------|--------|
|            |   |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| インドネ<br>シア | 職種 日本語教師<br>指導科目 日本語教育  | ○新規<br>●交替<br>4 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 2 |
|            | 職種(英) Japanese Language Instructor<br>指導科目(英) Japanese Language |                    |                   | 2       | /      |
|            |   |                    |                   | 3       | /      |

プログラム番号・名 0060000000019 プロジェクト名  
 その他個別案件群

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of National Education  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 国立サムラトゥランギ大学<br>(英語) University of Sam Ratulangi   |
|                       | 3) 任地 北スラウェシ州マナド市<br>首都( ジャカルタ )から 北東 方向 2000 Km<br>主要都市( マナド市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>サムラトゥランギ大学は学士課程 11 学部、修士課程 35 研究科を有する国立総合大学であり、文学部はインドネシア文学科、英文学科、ドイツ文学科、歴史学科、日本語コース(3年制ディプロマコースのみ)の各学科がある。当日本語コースは2005年1月から授業が開始されたばかりであり、準備当初からJICAボランティアが協力している。現在同コースの生徒数は20名のみである。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>これまでにSV3名が活動し、徐々に日本語コースの運営・管理は改善されているが、まだまだ課題は多い。また、近い将来現在の3年制ディプロマコースから4年制の正式学科への改編計画があることから、講師の日本語能力向上が急務となっている。前任SVは同課題を解決するため、通常の授業実施の他、講師に対する勉強会の定期的実施している。同大学はネイティブである日本人の指導を強く希望するとともに、4年制への移行準備にはSVの協力が不可欠であるとし、SVの継続派遣が要請された。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>日本語専科コースの運営・管理支援に関し、以下の活動が期待されている。<br>・ 学士コースへの改編に向けてシラバス改訂<br>・ 講師に対し、日本語教授法と日本語能力向上のための勉強会実施する。<br>・ 学生の評価および単位の認定に関する助言<br>・ 日本語学科運営に関する助言  |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>PC、コピー機、テープレコーダー、教科書(「みんなの日本語」「新日本語の基礎」他)、ホワイトボード等   |

|  |  |   |
|--|--|---|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>男2名、女5名<br>年齢34歳~40歳<br>日本語検定2級→3名、3級→3名、4級→1名 | 5) 業務使用言語<br>● インドネシア語<br>( )<br>○ 英語<br>( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: B)<br>□ (レベル: ) |
|--|--|---|

|                  |                    |                   |
|------------------|--------------------|-------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | 性別理由:             |
|                  |                    | 学歴理由:             |
|                  | ・ 経験 実務経験 5年以上     | 経験理由: 本業務遂行のため不可欠 |
|                  | ・ 日本語教授法           | 理由: 本業務遂行のため不可欠   |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

|          |                            |                  |
|----------|----------------------------|------------------|
| 概地<br>況域 | 気候(熱帯性気候) 気温( 25~35℃位)     | 電気(□安定 ☑不安定 □なし) |
|          | 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) | 水道(☑安定 □不安定 □なし) |



平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 6 月 24 日

要請番号( SL 024 - 09 - D - 03 )

調査者名: 山根 幸子

| 国名  | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |        |
|-----|--|--------------------|------------------------|---------|--------|--------|
| ラオス | 職種 日本語教師 (コード 6852 )<br>指導科目 日本語教師   | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | JOCV/SV | 日系/短期等 |        |
|     | 職種(英) Japanese Language Instructor<br>指導科目(英) Japanese Language Instructor |                    |                        | 1       | 22 / 1 | 年 月 から |
|     |  |                    |                        | 2       | 22 / 2 |        |
|     |  | 3                  | /                      |         |        |        |

プログラム番号・名 0248888888888 プロジェクト名  
 その他

1) 受入省庁名(日本語) 教育省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学 ラオス日本人材開発センター  
 (英語) National University of Laos, Lao-Japan Human Resource Cooperation Center

3) 任地 ビエンチャン市ドンドク  
 首都( ビエンチャン )から 北 方向 10 Km  
 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 JICAの技術協力プロジェクトとして2001年にラオス日本人材開発センター(LJC)が開始。ビジネスコース、相互理解、日本語教育を活動の3本柱としている。2005年半ばから『ラオス日本人材開発センター【フェーズ2】プロジェクト』を実施中で2010年8月末で終了する。大学に日本語学科もあるが、LJCの日本語コースは日本語を主要専攻としないが日本語習得に興味がある学生および社会人を対象にしている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 LJCの日本語教育専門家は当初はJICAから、現在は国際交流基金から派遣されており、現在の日本語教育専門家はプロジェクト終了と同時に任期が終了する。LJCの日本語コースはラオスの日本語教育における役割は大きい。ラオス人教師だけで円滑に日本語コースを運営していけるレベルには至っておらず、引き続き日本語教育に習熟した日本人の協力が必要であり、ボランティア派遣を要請することとなった。

2) 期待される具体的業務内容

- 日本語部門のラオス側責任者と協力しながら日本語コースを的確に運営する。
- シラバスの更なる改良を試み、必要に応じて新規クラスを開設する。
- 必要に応じてクラスでの講義も担当する。
- ラオス人日本語教師の日本語教授能力向上をはかる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 パソコン、LCDプロジェクター、ボイスレコーダー。日本語市販テキスト、参考書多数(必要十分)。主な使用教材: 初級1~6は「みんなの日本語IおよびII」、中級は独自教材。

|   |                                   |   |
|---|-----------------------------------|---|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>ラオス人日本語教師は2級取得2名、3級取得3名で20-30歳代。日本語部門責任者は3級取得40歳代男性。現地採用日本人日本語教師2名。生徒数は現在11クラスで約120名。 | 5) 業務使用言語<br>● 英語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (V/N: A)<br>□ (V/N: ) |
|---|-----------------------------------|---|

条件(資格、免許、性別)及びその理由

|               |       |
|---------------|-------|
| 性別理由:         |       |
| ・学歴 修士        | 学歴理由: |
| ・経歴 実務経験 2年以上 | 経歴理由: |
| ・日本語教授法       | 理由:   |
|               | 理由:   |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 15-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし ) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号( SL 027 - 09 - D - 04 )

調査者名: 森 智子

| 国名   | 職種 / 指導科目<br>(コード 6852 )   | 区分<br>(長期のみ)         | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |           |
|------|--|----------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
|      |  |                      |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
| ベトナム | 職種 日本語教師<br>指導科目 日本語教育管理(ハノイ)  | ● 新規<br>○ 交替<br>1 代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 | 年 月<br>から |
|      | 職種(英) Japanese Language Instructor<br>指導科目(英) Japanese Language Education Management |                      |                        | 2       | 22 / 2 |           |
|      |  |                      |                        | 3       | /      |           |

プログラム番号・名 0270000000021 プロジェクト名  
 中小企業開発プログラム

|                       |  |
|-----------------------|--|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training  |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 外国貿易大学ベトナム日本人材協力センター(VJCC-Ha Noi)<br>(英語) FTU Vietnam Japan Human Resources Cooperation Center   |
|                       | 3) 任地 ハノイ市<br>首都( ハノイ )から 南西 方向 2 Km<br>主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)   |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先となるベトナム日本人材協力センター(VJCC)は外国貿易大学の付属機関であり、JICAの技術協力プロジェクトとして2000年9月に開始、2002年には無償資金協力でハノイ市とホーチミン市にそれぞれセンターが開設された。ビジネスコース、相互理解促進(留学支援)、日本語コースを柱に、ベトナムの市場経済化に資する人材を育成するとともに、日本とベトナムの相互理解と友好関係促進を目的としている。 |

|                  |  |  |   |
|------------------|--|--|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>現在、配属先で実施されている技術協力プロジェクトは2010年8月で一旦終了となる予定だが、引き続きビジネス人材育成に主眼を置いた新たなプロジェクトとして、JICAによる支援が計画されている。このうち、日本語コース部については、日本語能力試験1級~2級対策やビジネス日本語を中心に展開される見込みで、大学の日本語学部から配属されているベトナム人コースマネージャーがその運営・管理を担うこととなる。しかしながら、ビジネス日本語など一定レベル以上の指導経験は必ずしも十分とは言えず、この分野については経験豊富な日本人教師の協力が不可欠であると判断されるところ、本要請に至った。 |  |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>ベトナム人日本語コース部マネージャーと協力しながら以下の活動を行う。<br>1. 日本語能力試験対策1~2級コースの運営・管理にかかる支援。<br>2. ビジネス日本語(電話の対応や敬語など)講座の企画等にかかる支援。<br>3. 配属先が中心となり、従来より実施されてきた日本語教育セミナー等にかかる関係機関との調整支援。<br>※必要に応じて、ベトナム人コースマネージャーへの助言を行うほか、ベトナム人が不得意とする場面(会話や作文等)ではボランティア自ら講師を務めることも想定される。なお、現行プロジェクトでは国際交流基金派遣の日本語専門家がコース支援を行っているが、新規プロジェクトでは派遣予定はない。                         |  |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>パソコンやコピー機など一般事務機器はある程度整備されており、ボランティアも利用可能。  |  |   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>・センター所長1名<br>・日本語コース部マネージャー1名(女性/20歳代)<br>・その他各部門担当スタッフ数名  | 5) 業務使用言語<br>○ その他 (日本語 )<br>● ベトナム語 ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (V/N: D)<br>□ (V/N: ) |

|                  |                           |  |
|------------------|---------------------------|--|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由        |  |
|                  | 性別理由:                     |  |
|                  | 学歴理由:                     |  |
|                  | ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 活動上必要 |  |
|                  | 理由:<br>理由:                |  |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 10~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号( SL 027 - 09 - D - 05 )

調査者名: 森 智子

| 国名   | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)         | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |
|------|--|----------------------|------------------------|---------|--------|
|      |  |                      |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ベトナム | 職種 日本語教師 (コード 6852 )<br>指導科目 日本語教育管理(ホーチン)   | ● 新規<br>○ 交替<br>1 代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|      | 職種(英) Japanese Language Instructor<br>指導科目(英) Japanese Language Education Management |                      |                        | 2       | 22 / 2 |
|      |  |                      |                        | 3       | /      |
|      |  |                      |                        | 年       | 月      |
|      |  |                      |                        | から      |        |

プログラム番号・名 0270000000021 プロジェクト名  
 中小企業開発プログラム

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) 外国貿易大学ベトナム日本人材協力センター(VJCC-Ho Chi Minh City)<br>(英語) FTU, Vietnam Japan Human Resources Cooperation Center   |
|                       | 3) 任地 ホーチミン市<br>首都( ハノイ )から 南 方向 1800 Km<br>主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先のベトナム日本人材協力センター(VJCC)は外国貿易大学ホーチミン市校の付属機関であり、JICAの技術協力プロジェクトとして2000年9月に開始、2002年には無償資金協力でハノイ市とホーチミン市にセンターが開設された。ビジネスコース、相互理解促進(留学支援)、日本語コースを柱に、ベトナムの市場経済化に資する人材を育成するとともに、日本とベトナムの相互理解と友好関係促進を目的としている。 |

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>現在、配属先で実施されている技術協力プロジェクトは2010年8月で一旦終了となる予定だが、引き続きビジネス人材育成に主眼を置いた新たなプロジェクトとして、JICAによる支援が計画されている。このうち、日本語コースについては、日本語能力試験1級~2級対策やビジネス日本語を中心に展開される見込みで、大学の日本語学科から配属されているベトナム人コースマネージャーがその運営・管理を担うこととなる。しかしながら、ビジネス日本語など一定レベル以上の指導経験は十分とは言えず、この分野については経験豊富な日本人教師の協力が不可欠であると判断されるところ、本要請に至った。 |   |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>ベトナム人日本語コース部マネージャーと協力しながら以下の活動を行う。<br>1. 日本語能力試験対策1~2級コースの運営・管理にかかる支援。<br>2. ビジネス日本語(電話の対応や敬語など)講座の企画等にかかる支援。<br>3. 配属先が中心となり、従来より実施されてきた日本語教育セミナー等にかかる関係機関との調整支援。<br>※必要に応じて、ベトナム人コースマネージャーへの助言を行うほか、ベトナム人が不得意とする場面(会話や作文等)ではボランティア自ら講師を務めることも想定される。なお、現行プロジェクトでは国際交流基金派遣の日本語専門家がコース支援を行っているが、新規プロジェクトでは派遣予定はない。                    |   |
|                  | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>パソコンやコピー機など一般事務機器はある程度整備されており、ボランティアも利用可能。   |   |
|                  | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>・センター所長1名<br>・日本語コース部マネージャー1名(女性/20歳代)<br>・その他各部門担当スタッフ数名   | 5) 業務使用言語<br>○ その他 (日本語)<br>● ベトナム語 ( ) |

|   |
|---|
| 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (V/N: D)<br>□ (V/N: ) |
|---|

|                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 |
|                  | 性別理由:              |
|                  | 学歴理由:              |
|                  | 経験理由: 活動上必要        |
| 理由:              |                    |
| 理由:              |                    |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車 |     |    |            |

|  |
|--|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)          |
| 概地 気候(熱帯) 気温( 25~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)                          |
| 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)                   |

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 21 年 1 月 5 日

要請番号( SL 033 - 09 - D - 03 )

調査者名: 臣川元寛

| 国名      | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間             | 派遣希望時期  |        |           |
|---------|--|--------------------|------------------------|---------|--------|-----------|
|         |  |                    |                        | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
| 中華人民共和国 | 職種 日本語教師 (コード 6852 )   | ● 新規<br>○ 交替<br>代目 | ● 2 年<br>○ 1 年<br>○ ヶ月 | 1       | 22 / 1 | 年 月<br>から |
|         | 指導科目 日本語教育(北京)   |                    |                        | 2       | 22 / 2 |           |
|         | 職種(英) Japanese Language Instructor<br>指導科目(英) Japanese Language Instructor |                    |                        | 3       | /      |           |

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名  
両国民の直接交流支援

|       |  |
|-------|--|
| 配属先概要 | 1) 受入省庁名(日本語) 科学技術部<br>(受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology  |
|       | 2) 配属先名 (日本語) 人民教育出版社<br>(英語) People's Education Press   |
|       | 3) 任地 北京<br>首都( 北京 )から 北西 方向 0 Km<br>主要都市( 北京 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)  |
|       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>人民教育出版社は1950年に設立された教育部直轄の機関で、初中等教育の各種教科書の研究、開発に携わる教育機関。教育部が発する教学大綱に基づき外国語、数学、政治学など各科目の教材を出版している。外国語は英語、ロシア語、日本語の教材を出版。1983年には課程教材研究所が設立され、日本語課程教材研究開発センターはその下にある。JICAボランティア派遣実績はない。 |

|      |   |  |  |
|------|---|--|--|
| 要請概要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>2001年、教育部より「日語課程標準」が公布された。日本語交流能力及び日本語総合言語運用能力のトレーニングに重点が置かれ、文化理解、国際視野及び学習策略の内容も規定している。編集者は最新の日本語教育理論や教科書編集理論だけでなく、日本語のもつ背景や流暢さも求められる。ここに教学及び言語方面に詳しい日本人教師が不可欠であり、シニア海外ボランティアが配置されることで編集内容の充実の他にも、全国の中国人日本語教師への研修などへの貢献も期待され、要請に至った。 |  |  |
|      | 2) 期待される具体的業務内容<br>中国 JICA ボランティア活動は両国民の直接交流支援を目的としている。以下の業務を行ないつつ、日本と中国の交流の一助となることが求められている。<br>1. 中等教育レベルの教科書、指導書、問題集の編集<br>2. 各種セミナーなど現場教師への指導<br>3. 関連教科書の調査研究<br>4. 日本語教材の録音 など   |  |  |
|      | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>デスクトップ型パソコンのほか、レコーダー、コピー機、プリンターなどは事務室で共同使用   |  |  |

|                               |   |   |   |
|-------------------------------|---|---|---|
| 資格条件                          | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>日本語課程教材研究開発センターのスタッフは教授(50代・女性)、助教授(40代・女性)、副主任(40代・女性)、講師(30代・男性)、事務1名。日本語対応可。 | 5) 業務使用言語<br>● 中国語<br>( )<br>○ その他<br>(日本語) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (ℓℓℓ: D)<br>□ (ℓℓℓ: ) |
|                               | 条件(資格、免許、性別)及びその理由  |   |   |
|                               | 性別理由:   |   |   |
|                               | ・学歴 大卒 学歴理由: 業務上不可欠な条件  |   |   |
| ・経歴 実務経験 3年以上 経歴理由: 業務上不可欠な条件 |   |   |   |
| ・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な条件         |   |   |   |
| 理由:                           |   |   |   |

|  |  |    |            |
|--|--|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性  | 研修等                                      | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車   |  |    |            |
| 住居から配属先までは通勤バスあり   |  |    |            |
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) |  |    |            |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)          |  |    |            |
| 概地況  | 気候(亜寒帯気候) 気温( -20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) |    |            |
| 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)                                       | 水道(☑安定 □不安定 □なし)                         |    |            |

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号( SL 215 - 09 - D - 05 )

調査者名: 薄井祐美子

| 国名            | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|---------------|---|--------------------|-------------------|---------|--------|
|               |   |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| コスタ<br>リ<br>カ | 職種 日本語教師 (コード 6852 )<br>指導科目 日本語教育  | ○新規<br>●交替<br>5 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 2 |
|               | 職種(英) Japanese Language Instructor<br>指導科目(英) Japanese Language Education |                    |                   | 2       | /      |
|               |   |                    |                   | 3       | /      |

プログラム番号・名 2158888888888 プロジェクト名 生涯教育の機会提供

1) 受入省庁名(日本語) 国立コスタリカ大学オクシデンテ校  
 (受入機関名)(英語) Costa Rica University, Occidente (San Ramon) Campus

2) 配属先名 (日本語) 同上  
 (英語) 同上

3) 任地 サンホセ県 サンホセ市  
 首都( サンホセ )から 北西 方向 60 Km  
 主要都市( サンホセ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 コスタリカで最も規模の大きい国立総合大学である。サンホセ校を本校とし、コスタリカ国内に5つの分校(オクシデンテ校、リモン校、トゥリアルバ校、リベリア校、プンタレナス校)を展開、多くの国民に対し幅広い学習環境を提供している。オクシデンテ校は1968年に設立され、1670名程の学生が学んでいる。5つの分校の中で最も規模が大きく、修士を1コース、学士を15コース提供している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 配属先における日本語クラスの開講には2つの目的が含まれている。1つは「日本語」という言語の学習、もう1つは言語の学習を通して「異文化理解」の促進である。大半の学生にとっては未知の存在である日本を、日本語の学習を通して垣間見ること、言語のみに留まらず、日本の文化や伝統にまで興味を広がり、学生達の世界観・視野が大きく広がることを配属先は期待している。このような観点から、引き続き日本人の日本語教師の派遣を切望しており、今回の要請となった。本年度の生徒数は日本語集中1が25名、日本語集中2が10名、日本語基礎1/2が12名である。2010年度には集中1が2クラスとなり、集中3が新設される予定である。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 大学生向け単位認定日本語クラスでの授業実施  
 - 日本語集中1: 週2回/1回3時間(前期・後期) × 2クラス、日本語集中2: 週2回/1回3時間(前期・後期)、(新設予定)日本語集中3: 週2回/1回3時間(前期・後期)  
 2. 一般社会人向け日本語クラスでの授業実施  
 - 日本語基礎1: 週1回/1回3時間(前期のみ)、日本語基礎2: 週1回/1回3時間(後期のみ)  
 3. 日本語クラスのカリキュラム考案・改善作業へのアドバイス  
 4. 日本語文化・日本事情紹介

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 事務用品、教室、黒板、ラジカセ、プロジェクター等

|   |                                      |   |
|---|--------------------------------------|---|
| 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>言語学科担当教授/女性/2名/30歳代 | 5) 業務使用言語<br>● スペイン語<br>( )<br>○ ( ) | 6) 選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: C)<br>□ (レベル: ) |
|---|--------------------------------------|---|

条件(資格、免許、性別)及びその理由

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 性別理由:         |                  |
| ・学歴 大卒        | 学歴理由: 大学教員の必須要件  |
| ・経験 実務経験 2年以上 | 経験理由: 中南米での経験尚良し |
| ・日本語教授法       | 理由:              |
|               | 理由:              |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温( 25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

要請番号( SL 312 - 09 - D - 01 )

調査者名: 赤木 幸次

| 国名 | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|----|--|--------------------|-------------------|---------|--------|
|    |  |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| チリ | 職種 日本語教師 (コード 6852 )<br>指導科目 日本語教育                                       | ○新規<br>●交替<br>5 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|    | 職種(英) Japanese Language Instructor<br>指導科目(英) Japanese Language Teaching |                    |                   | 2       | 22 / 2 |
|    |  |                    |                   | 3       | /      |
|    |  |                    |                   | 年 月 から  |        |

プログラム番号・名  
その他

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁  
(受入機関名)(英語) International Cooperation Agency

2) 配属先名 (日本語) カトリカ・デル・ノルテ大学  
(英語) Catholic university of the North (Faculty of Humanity)

3) 任地 第2州 アントファガスタ  
首都( サンティアゴ )から 北 方向 1360 Km  
主要都市( サンティアゴ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
1965年に設立されたチリ北部の総合大学。アントファガスタ校とコキンボ校があり、前者には7学部(17学科) 6335名、後者には、2学部(2学科) 2300名が在籍し、教員数は760名。その他、地質学博物館、アタカマ考古学博物館、アルマソネス天文観測所などの付属施設を有する。JICAボランティア派遣は2003年に開始。年間予算3600万ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
同大学人文学部に属する日本語クラス(選択科目・課外科目)は、日本語I(火・木/16:30~18:00、水、金/18:15~19:45)、日本語II(火・木/18:15~19:45、月・金/16:30~18:00)各週2回(各12名前後)の授業体制。大学側は国際的視野をもつ人材育成を理由に、一般教養の一端として外国語習得の機会を提供している。日本語コースには、既に4代のJICAボランティアが派遣され配属先の日本語レベルも上昇し、現地教師も育ち始めている。配属先が自立をするために、最後の支援として今回のボランティアの要請がだされた。

2) 期待される具体的業務内容  
1. カウンターパートの育成: 中級レベルの授業ができるまで引き上げる。  
2. 中級レベル(日本語II)の授業  
3. 教材の改善  
4. 任地の日本文化発信団体である日本語クラブ(永遠クラブ)への支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
PC、プリンター、スキャナー、ビデオカセット、ラジオ、MP3、電話

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
カウンターパート: 女性 30歳代  
言語センター長: 男性 40歳代

5) 業務使用言語  
● スペイン語  
( )  
○ ( )

6) 選考指定言語  
☑ 英語 (I・N: D)  
☐ スペイン語 (I・N: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:  
学歴理由:  
経験理由: 業務を遂行する上で必要  
理由:  
理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(乾燥地帯) 気温( 15~30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 3 日

要請番号( SL 333 - 09- D - 01 )

調査者名:長谷川弘美

| 国名    | 職種/指導科目  | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |
|-------|--|--------------------|-------------------|---------|--------|
|       |  |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |
| ウルグアイ | 職種 日本語教師 (コード 6852 )<br>指導科目 日本語教育                               | ○新規<br>●交替<br>4 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1 |
|       | 職種(英) Japanese Language Instructor<br>指導科目(英) Japanese Education |                    |                   | 2       | /      |
|       |  |                    |                   | 3       | /      |

プログラム番号・名 3330000000005 プロジェクト名 両国間相互理解  
その他

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1)受入省庁名(日本語) 共和国大学<br>(受入機関名)(英語) Republic University   |
|                       | 2)配属先名 (日本語) 共和国大学人文科学学部外国語センター<br>(英語) Foreign Language Center in The Humanities and Education Faculty   |
|                       | 3)任地 モンテビデオ<br>首都( モンテビデオ )から 北西 方向 3 Km<br>主要都市( モンテビデオ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)  |
|                       | 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>配属先は国立総合大学である。外国語学科は英語、ドイツ語、イタリア語、フランス語、ポルトガル語、ギリシャ語、スペイン語方言のバスク語・カタラン語がある。一部の言語の講師を除き、学部直属の講師ではなく、当該国公館等から講師派遣、謝金援助を得ている。日本語講座は日・ウ外交樹立80周年を記念し、大学と日本大使館で合意書を交わし2001年に開設された。毎年、約百名の学生が受講登録している。 |

|                  |  |                                     |   |
|------------------|--|-------------------------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>日本の進んだ技術習得のため、母国語とは全く異なる言語や文化にあこがれ、開設以来、多数の学生が受講を希望している。しかし、大学課程の中で日本語教育を行えるまでの人材はまだ育てていない。3代にわたるシニア海外ボランティアの活動では、日本語授業の充実のため、カリキュラムの見直し、教科書作成、図書館の整備などを行ってきた。授業形態はレベルⅠ(年間105時間)レベルⅡ(年間120時間)としている。レベルⅢ(90時間)や日本研究クラブでは、日本語能力検定試験対策やさらなるレベルアップが図れるよう取り組んでいる。 |                                     |   |
|                  | 2)期待される具体的業務内容<br>1、共和国大学の学生に対し、現在行っている日本語コース「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」(学生の単位になる公式講座)と「日本語Ⅲ」「日本語クラブ」の授業を受け持つ。<br>2、日本語コースコースデザインの改善、教科書・教材の精選を行う。<br>3、大学生の日本への興味関心がさらに高まるよう、日本文化や日本事情の紹介を行う。  |                                     |   |
| 要<br>請<br>概<br>要 | 3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>コピー機、コンピューター、デジタルカメラ、ラジカセ  |                                     |   |
|                  | 4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>配属先調整役:センター長 女性 40代(ポルトガル語/フランス語教師)<br>指導対象者:大学生(日本語レベルは初級~初中級)   | 5)業務使用言語<br>● スペイン語<br>( )<br>○ ( ) | 6)選考指定言語<br>☑ 英語 (レベル: A)<br>□ スペイン語 (レベル: B) |

|                  |                    |                           |
|------------------|--------------------|---------------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 |                           |
|                  | ・学歴 大卒             | 性別理由:                     |
|                  | ・経験 実務経験 5年以上      | 学歴理由: 大学生対象の授業を受け持つため     |
|                  | ・日本語教授法            | 経験理由: 日本語教師1人で授業を展開していくため |
|                  | 理由:                | 理由:                       |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温暖 ) 気温( 3~34℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

|        |      |
|--------|------|
| 事務局記入欄 | 受験番号 |
|--------|------|

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号( SL 469 - 09 - D - 01 )

調査者名: 北島 裕行

| 国名   | 職種/指導科目   | 区分<br>(長期のみ)       | 派遣希望<br>期間        | 派遣希望時期  |        |           |
|------|---|--------------------|-------------------|---------|--------|-----------|
|      |   |                    |                   | JOCV/SV | 日系/短期等 |           |
| モロッコ | 職種 日本語教師 (コード 6852 )<br>指導科目 日本語教育  | ○新規<br>●交替<br>5 代目 | ●2年<br>○1年<br>○ヶ月 | 1       | 22 / 1 | 年 月<br>から |
|      | 職種(英) Japanese Language Instructor<br>指導科目(英) Japanese Language Education |                    |                   | 2       | 22 / 2 |           |
|      |   |                    |                   | 3       | /      |           |

プログラム番号・名 4698888888888 プロジェクト名  
その他(青少年の育成/日本文化の振興)

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 配<br>属<br>先<br>概<br>要 | 1) 受入省庁名(日本語) 国家教育高等教育・管理職養成・科学研究省<br>(受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Education executivenand Science resaearch   |
|                       | 2) 配属先名 (日本語) ハッサン二世大学—モハメディア校<br>(英語) University Hassan II—Mohammedia  |
|                       | 3) 任地 モハメディア<br>首都( ラバト )から 南西 方向 60 Km<br>主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 1 時間)  |
|                       | 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)<br>ハッサン二世大学は、全国に15校ある総合大学の一つである。カサブランカ校(人文学部4千人、理学部3千人)とモハメディア校(法経学部1万人、文学部3千人、理工学部1千人)に分かれている。入学にはバカロレア(大学入学資格)が必要である。講義はフランス語とアラビア語で行われている。モハメディア校は2008年9月よりSVが活動中。カサブランカ校はSVを要請中である。 |

|                  |   |
|------------------|---|
| 要<br>請<br>概<br>要 | 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)<br>ハッサン二世大学モハメディア校の日本語公開講座は2003年10月にSVによって開講された。現在は4代目SVが日本語講座を運営している。日本語学習希望者は多く、日本語を通じて日本文化を学ぶことで学習者の視野を広げ、向上心を育み、将来の選択肢を増やす目的で派遣に至っている。現在は初級A、初級B、中級とレベル枠を超えて表現、運用能力を高める実践クラスを開講している。登録者は60名いるが、継続的な出席者は30名程度である。弁論大会等文化交流プログラムを推進し、日本に対する文化的理解の拡がりも期待されている。 |
|                  | 2) 期待される具体的業務内容<br>1. 日本語講座の運営: 募集・クラス分・講座<br>2. 1コマは90分で通年80~90時間を授業に加え、社会人向け中級クラスを土曜日に1コマ実施している。<br>3. 日本語教育アシスタントの育成<br>4. 日本関連の各種イベント企画・運営: 弁論大会・日本語能力試験や訪日プログラム支援  |

|   |   |
|---|---|
| 要 | 3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等<br>専用教室(最大25名収容可能)、CDラジカセ、コンピューター、(テレビ、DVD、ビデオデッキは故障中で作動しない)  |
|   | 4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル<br>配属先スタッフ: 副学長、学部事務局長(男性50歳代)<br>日本語教育アシスタント候補者: 男性2名(20歳代)<br>対象者: 学生・社会人(18~30歳代) 約50~70名<br>レベル: 初級90%、中級10% |

|                  |                    |                         |
|------------------|--------------------|-------------------------|
| 資<br>格<br>条<br>件 | 条件(資格、免許、性別)及びその理由 | 性別理由:                   |
|                  | ・学歴 大卒             | 学歴理由: 大学への配属となるため       |
|                  | ・経験 指導経験 2年以上      | 経験理由:                   |
|                  | ・海外教授経験1年以上        | 理由: 「日本語」公開講座を大学で運営するため |

|                    |     |    |            |
|--------------------|-----|----|------------|
| 活動用交通手段の必要性        | 研修等 | 形態 | 現職教員特別参加制度 |
| ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車 |     |    |            |

|  |
|--|
| * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) |
| * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)          |
| 概地 気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)                        |
| 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)                   |



